

「高知工業高等専門学校教務委員会規則」

高知工業高等専門学校教務委員会規則

制 定 昭和43年 4月 1日

一部改正 平成28年 2月18日

(設置)

第1条 高知工業高等専門学校に、高知工業高等専門学校教務委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(目的)

第2条 委員会は、本校における教育を円滑に遂行するために必要な事項を審議し、基礎教育及び各コース間の連絡調整を図るとともに問題の処理にあたる。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議するものとする。

- (1) 教育課程の編成及び実施に関すること。
- (2) 学業の履修及び成績に関すること。
- (3) 指導要録に関すること。
- (4) 入学、転科、休学、退学、転学、留学及び卒業に関すること。
- (5) 校外実習及び見学旅行に関すること。
- (6) 学校行事を総括調整すること。
- (7) その他教務に関し、委員長が必要と認める事項。

(組織)

第4条 委員会は、次の委員で組織する。

- (1) 教務主事
- (2) 教務主事補佐
- (3) 専攻科長
- (4) 校長が指名する教員 若干人
- (5) 学生課長
- (6) その他教務主事が必要と認めた者

2 前項第4号及び第6号の委員は、校長が命ずる。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、教務主事をもって充てる。

2 委員長は、委員会を主宰する。

(任期)

第6条 第4条第1項第4号の委員の任期は、1年とし再任を妨げない。ただし委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員以外の出席)

第7条 委員長は必要に応じて委員以外の者を出席させることができる。

(事務)

第8条 委員会に関する事務は、学生課において処理する。

~~~~~ (後略) ~~~~~

「学科会議議事録における学生の動向（成績に関して）」

第 03 回 旧学科会議議事録 2018/12/17 16:30～

~~~~~ (中略) ~~~~~

2.5 年生

- ・ [REDACTED] 欠席日数
- ・ [REDACTED] 専門基礎科目 4 年落としてる
- ・ [REDACTED] ギリギリ 専門基礎科目 4 年落としてる
- ・ [REDACTED] ギリギリ
- ・ [REDACTED] 専門基礎科目 4 年落としてる
- ・ [REDACTED] 人文系 4 年落としてる

3.4 年生

- ・ [REDACTED] ほぼ無理⇒進路変更がいいかも
- ・ [REDACTED] 17 科目落としてる
- ・ [REDACTED] 17 科目
- ・ [REDACTED] 10 単位
- ・ [REDACTED] 多摩美大落ちた

4.3 年

- ・ [REDACTED] 進級難しい
- ・ [REDACTED] 進級難しい
- ・ [REDACTED] 97 単位 何とかなるのではないか
- ・ [REDACTED] 97 単位 何とかなるのではないか
- ・ [REDACTED] 99 単位
- ・ [REDACTED] 98 単位

~~~~~ (後略) ~~~~~

出典 平成30年度第3回学科会議議事録（電気情報工学科）」

## 「ソーシャルデザイン工学科のディプロマ・ポリシー」

## 【教育方針】

学生自らすすんで実践することによって、学問的・技術的力量を身につけ、徳性を養い、将来、創造力のある風格の高い人間・技術者として国際社会を主体的に生きることを目指させる。

**ソーシャルデザイン工学科**

**■ディプロマポリシー**

高知工業高等専門学校（略称；高知高専）では、「学生自らすすんで実践することによって、学問的・技術的力量を身につけ、徳性を養い、将来、創造力のある風格の高い人間・技術者として国際社会を主体的に生きることを目指させる。」の教育方針に基づき教育課程を編成し、以下の能力を備えた人材を育成する。

## （育成する人材像）

技術や情報が急速に高度化・多様化する現代のダイナミックな変化に即応できるよう、幅広い分野の知識・技術に触れ、自ら選択した特定領域の専門知識と他分野の知識を複合・融合できるハイブリッド型の知識・技術を備えた人材を育成する。また、倫理観と社会的責任感をもって主体的に行動でき、地域や世界が抱える課題を解決するための、判断力、実行力、チーム力などの人間力を備えた人材を育成する。

## （学習・教育目標）

- (A) 倫理観と社会的責任感をもって行動できる
- (B) 幅広い知識・技術を融合・協働・相乗できる
- (C) 専門領域の知識・技術を修得し、地域社会に貢献できる
- (D) 国際適応力を備え、グローバルに活躍できる
- (E) 地域や世界が抱える課題解決のための創造力と技術力、チーム力が発揮できる

## （卒業認定）

教育方針に基づく教育課程を修め、規定する期間以上在学し、厳格な成績評価に基づき所定の単位を修得し、卒業要件を満たした学生に対して卒業を認定し学位（準学士（工学））を授与する。

## 【エネルギー・環境コース】

電気・電子システム技術の中心となる、生活を豊かにする情報通信技術とエレクトロニクス、生活を支える環境に優しい電気エネルギー技術やその環境技術を幅広く学び、高度情報化社会を支えるハードウェア、ソフトウェアからシステムまでをデザインできる実践的な技術を修得し、これからの社会をリードする電気・電子・情報通信システム産業及びエネルギー関連産業を担う人材を育成する。

### 【ロボティクスコース】

介護や福祉、災害救助をはじめ、医療・福祉・農業・食品加工分野など社会で実際に活用・実装が期待されているロボットテクノロジーについて幅広い知識を身に付けるとともに、基幹産業として今後の発展が期待されているロボット関連産業を担い、地域社会でこれらの産業を育成できる幅広い知識と技術を持ち、人々の社会生活をデザインできる人材を育成する。

### 【情報セキュリティコース】

高度情報化社会で重要となる情報関連技術について、基礎から応用まで幅広い知識を身に付けるとともに、情報通信、ネットワーク、ハードウェアを含めたコンピュータシステム、特に情報セキュリティに関する知識と実践的な技術を修得し、人々の健全で安心・安全な暮らしと豊かな社会をデザインするとともに、その実現に貢献できる専門的・学際的な人材を育成する。

### 【まちづくり・防災コース】

土木・建築を主とした幅広い専門知識を融合し、社会基盤としての「まちづくり・住まいづくり」ができ、また地震・洪水などの自然災害から人々の暮らしを守る防災技術を持ち、防災関連産業の振興や防災関連技術の発展に寄与でき、地球全体を視野に入れた環境を総合的にデザインできる人材を育成する。

### 【新素材・生命コース】

化学や生物学の基礎から応用までの幅広い知識をもとに、化学工業・環境・情報通信・精密機器分野などで利用されている高機能材料並びに医薬品製造・食品産業・環境分野などで生物の機能を活かす生命科学に関する知識と実践的な技術を修得し、地域社会からグローバル社会において、これからの未来を支える新素材及び生命科学関連産業の担い手になるべく、人類に有益なモノをデザインできる人材を育成する。

出典「高知高専HP ソーシャルデザイン工学科の三つのポリシー 抜粋」

## 「継続4学科のディプロマ・ポリシー」

## 【教育方針】

学生自らすすんで実践することによって、学問的・技術的力量を身につけ、徳性を養い、将来、創造力のある風格の高い人間・技術者として国際社会を主体的に生きることを目指させる。

## 継続4学科

## ■ディプロマポリシー（卒業認定の方針）

上記の教育方針に基づき、学習・教育目標の以下の3つの項目に掲げた知識及び能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定する。

1. 基本的人格と社会的責任（技術者倫理）
2. 基礎的技術の習得と専門的技術の活用（技術者知識）
3. 豊かな創造力と行動力（技術者能力）

## 【機械工学科】

5年一貫教育による早期・実践的技術者教育の特色のもとに、以下の学習・教育目標を掲げている。

## 1. 基本的人格と社会的責任（技術者倫理）

(A) 社会との関わりに配慮した、徳性豊かで風格高い人間・技術者

- ① 地球環境と人間社会の相互関係を認識し、技術的活動が環境に与える影響について学ぶこと
- ② 人間社会の要素である経済・文化・宗教について認識し、地球規模での人間・文化・技術的活動の依存関係を学ぶこと

## 2. 基礎的技術の修得と専門的技術の活用（技術者知識）

(B) 早期一貫教育による数学・自然科学や機械工学に関する専門的な知識・技術

- ① 数学の基礎知識をもとに、応用数学に関する知識を理解すること
- ② 物理、化学等の基礎知識をもとに、物理学に関する知識を理解すること
- ③ 機械工学の各分野における専門的基礎知識・技術を理解すること
- ④ 機械工学と電気工学の融合領域を学ぶための専門基礎となる電気基礎、電気・電子工学、制御工学、計測工学、プログラミングや実験科目に関する知識・技術を理解すること

(C) 実験・実習を重視して培われた実践的技術

- ① 具体的な現象に対して、装置などを用いて適切なデータ収集・処理ができること。さらに、得られた結果を、専門的知識や方法により分析し、考察できること

(D) 環境、福祉等の地域のニーズに対応できるエネルギー、制御・情報、設計を含む知識・技術

- ① 環境問題の改善に役立つ知識・技術を学ぶこと
- ② 福祉の増進に役立つ制御・情報に関連した知識・技術を学ぶこと
- ③ 機械の技術的な要請や課題に対し、幅広い視点に立った設計に関わる知識・技術を学ぶこと

(E) 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力

- ① 日本語でわかりやすく実用的な文章が書けること。また、相手の話を正しく理解し、それに適切に応答できること
- ② 英語の基本構造(文法)を確実に身に付け、一般のおよび専門的な英文も辞書さえあれば「読み」、「書き」できること

- ③ 「聞く」、「読む」の技能に重点をおいた実践的な英語能力を身につけること
- ④ 外国語の勉強を通して、日本語との発想や論理の違いを理解すること

### 3. 豊かな創造力と行動力（技術者能力）

(F) 豊かな創造力・指導力を持ち、技術的諸問題を主体的に解決する能力

- ① 機械工学に関する専門的知識や実践的技術を基礎として、学術的な研究課題に対する自主的な調査・計画・研究等を行えること
- ② 機械工学に関する基本的な専門知識の上に、より高度で専門的な機械工学に関する総合知識を理解し、技術的諸問題に自ら取り組み解決ができること
- ③ 要求される課題に対して必要な技術や科学を使いこなすことのできる豊かな創造力と企画力を持つこと

### 【電気情報工学科】

5年一貫教育による早期・実践的技術者教育の特色のもとに、以下の学習・教育目標を掲げている。

#### 1. 基本的人格と社会的責任（技術者倫理）

(A) 社会との関わりに配慮した、徳性豊かで風格高い人間・技術者

- ① 地球環境と人間社会の相互関係を認識し、技術的活動が環境に与える影響について学ぶこと
- ② 人間社会の要素である経済・文化・宗教について認識し、地球規模での人間・文化・技術的活動の依存関係を学ぶこと

#### 2. 基礎的技術の修得と専門的技術の活用（技術者知識）

(B) 早期一貫教育による数学・自然科学や電気情報工学に関する専門的知識・技術

- ① 数学の基礎知識をもとに、応用数学に関する知識を理解すること
- ② 物理、化学等の基礎知識をもとに、物理学に関する知識を理解すること
- ③ 電機情報工学の各分野における専門的基礎知識・技術を理解すること
- ④ 機械工学と電気工学の融合領域を学ぶための専門基礎となる機械工学基礎、機械工学、制御工学、プログラミングや実験科目に関する知識・技術を理解すること

(C) 実験・実習を重視して培われた実践的技術

- ① 具体的な現象に対して、装置などを用いて適切なデータ収集・処理ができること。さらに、得られた結果を、専門的知識や方法により分析し、考察できること

(D) 環境、福祉等の地域のニーズに対応できるエネルギー、制御・情報、設計を含む知識・技術

- ① 環境問題の改善に役立つ知識・技術を学ぶこと
- ② 福祉の増進に役立つ制御・情報に関連した知識・技術を学ぶこと
- ③ 電気情報の技術的な要請や課題に対し、幅広い視点に立った設計に関わる知識・技術を学ぶこと

(E) 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力

- ① 日本語でわかりやすく実用的な文章が書けること。また、相手の話を正しく理解し、それに適切に応答できること
- ② 英語の基本構造(文法)を確実に身に付け、一般のおよび専門的な英文も辞書さえあれば「読み」、「書き」できること
- ③ 「聞く」、「読む」の技能に重点をおいた実践的な英語能力を身につけること

- ④ 外国語の勉強を通して、日本語との発想や論理の違いを理解すること

### 3. 豊かな創造力と行動力（技術者能力）

#### (F) 豊かな創造力・指導力を持ち、技術的諸問題を主体的に解決する能力

- ① 電気情報工学に関する専門的知識や実践的技術を基礎として、学術的な研究課題に対する自主的な調査・計画・研究等を行えること
- ② 電気情報工学に関する基本的な専門知識の上に、より高度で専門的な電気情報工学に関する総合知識を理解し、技術的諸問題に自ら取り組み解決ができること
- ③ 要求される課題に対して必要な技術や科学を使いこなすことのできる豊かな創造力と企画力を持つこと

## 【物質工学科】

5年一貫教育による早期・実践的技術者教育の特色のもとに、以下の学習・教育目標を掲げている。

### 1. 基本的人格と社会的責任（技術者倫理）

#### (A) 社会との関わりに配慮した、徳性豊かで風格高い人間・技術者

- ① 地球環境との関わりの中で科学技術のあり方を理解できる
- ② 法律、経済、価値観、文化等幅広い教養基礎知識を理解し、相互理解を深めることができる
- ③ 技術者の社会的責任を数多くの問題事例、疑似体験等を通じて風格高い人間・技術者像が理解できる

### 2. 基礎的技術の修得と専門的技術の活用（技術者知識）

#### (B) 早期一貫教育による数学・自然科学や化学及び生物に関する専門基礎知識

- ① 5年間一貫教育として低学年から継続的に数学、物理、情報技術の基礎と応用を理解できる
- ② 応用数学、情報処理技術などを含む工学基礎を理解できる
- ③ 単位、化学量論、移動現象などの化学工学の基礎を理解できる
- ④ 化学及び生物に関する基礎的な知識を理解できる

#### (C) 実験・実習を重視して培われた実践的技術

- ① 5年一貫教育として低学年から継続的に実践的技術を習得することができる
- ② 高度な専門分野の実践的技術を習得することができる

#### (D) 地域貢献や発展を目指した、新素材・バイオ・環境保全などに関する専門応用知識

- ① 新素材に関する知識や技術を理解できる
- ② 生物工学に関する知識や技術を理解できる
- ③ 環境工学に関する知識や技術を理解できる

#### (E) 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力

- ① 日本語の記述方法・表現能力の基礎を通じてそのプレゼンテーション能力やコミュニケーション能力を身につけることができる
- ② 基礎的な英語表現能力から専門の英語文献講読のための英語基礎構造を理解できる
- ③ 「聞く」、「読む」の技能に重点をおいて TOEIC テストに対応できる実践的な英語能力を身につけることができる
- ④ 「話す」、「聞く」に焦点をあてた英語によるコミュニケーション能力を身につけることができる

- ⑤ いろいろな言語とその文化・社会について広い視野から触れ、国際的に通用する視点を持つことができる

### 3. 豊かな創造力と行動力（技術者能力）

#### (F) 豊かな創造力・指導力を持ち、技術的諸問題を主体的に解決する能力

- ① 物質工学に関する専門的知識と実践的技術を自主的、計画的、継続的に学習できる能力を身につけることができる
- ② 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、その成果をまとめる能力を身につけることができる
- ③ 基本的な専門知識と実践的技術を社会が要求する学術研究課題や技術的諸問題の解決に利用できる応用能力、デザイン能力、マネジメント能力、チーム能力を身につけることができる

## 【環境都市デザイン工学科】

5年一貫教育による早期・実践的技術者教育の特色のもとに、以下の学習・教育目標を掲げている。

### 1. 基本的人格と社会的責任（技術者倫理）

#### (A) 社会との関わりに配慮した、徳性豊かで風格高い人間・技術者

- ① 地球環境との関わりの中で科学技術のあり方を学ぶこと
- ② 法律、経済、価値観、文化など幅広い教養基礎知識を学ぶこと
- ③ 技術者の社会的責任を学ぶこと

### 2. 基礎的技術の修得と活用（技術者知識）

#### (B) 早期一貫教育による数学・自然科学や専門基礎に関する知識

- ① 5年一貫教育として低学年から継続的な数学知識と応用を理解すること
- ② 自然科学の基礎から物理学的素養を中心とした継続的な自然科学知識を学ぶこと
- ③ 建設工学の専門的基礎知識を理解すること

#### (C) 実験・実習を重視した実践的技術

- ① 5年一貫教育として低学年から継続的に実践的技術を習得すること

#### (D) 地域特性を生かした環境・防災・情報などを含む総合的知識

- ① 低学年から継続的に最新情報技術の基礎知識を理解すること
- ② 高知県地域に必須の環境・防災・情報等の知識を総合的に学ぶこと

#### (E) 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力

- ① 日本語でわかりやすく実用的な文章が書けること。また、相手の話を正しく理解し、それに適切に応答できること
- ② 基礎的な英語表現能力から、専門英語文献講読のための英語基礎構造を理解すること
- ③ 「聞く」、「読む」の技能に重点をおいた実践的な英語能力を身につけること
- ④ いろいろな言語とその文化・社会について広い視野から触れること
- ⑤ 技術的な研究課題をまとめ、論理的に記述できること

### 3. 豊かな創造力と行動力（技術者能力）

#### (F) 豊かな創造力・指導力を持ち、技術的諸問題を主体的に解決する能力

- ① 基本的な専門知識と実践的技術から、基礎的な学術研究課題に主体的に取り組むこと
- ② より高度で専門的課題や技術的諸問題に対して適応できる能力を身につけること

「定期試験分析結果例（平成30年度後学期中間試験）」

平成30年度 第16回教務委員会議事録

日時：平成30年12月19日（水）16：30～18：10

場所：管理棟中会議室

~~~~~（中略）~~~~~

【報告事項】

~~~~~（中略）~~~~~

4. 後期中間試験成績集計結果（別紙）

I3：欠点科目保持者割合が80%以上と高い。

M5, Z5：欠課時数が突出している。指導をお願いしたい。

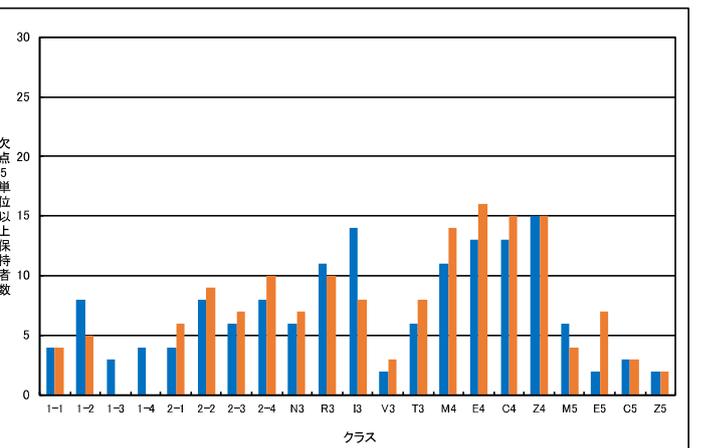
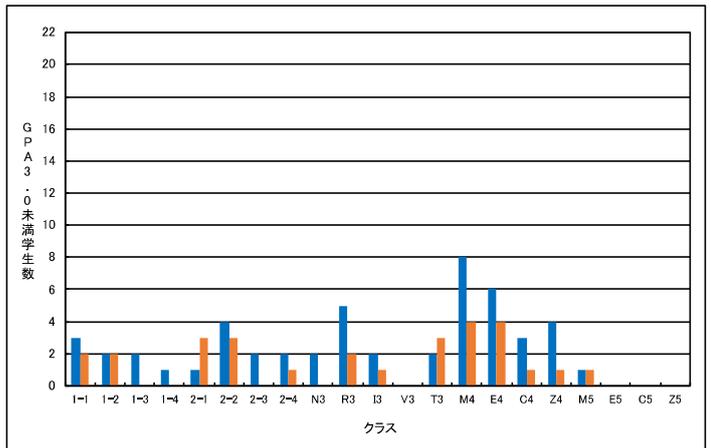
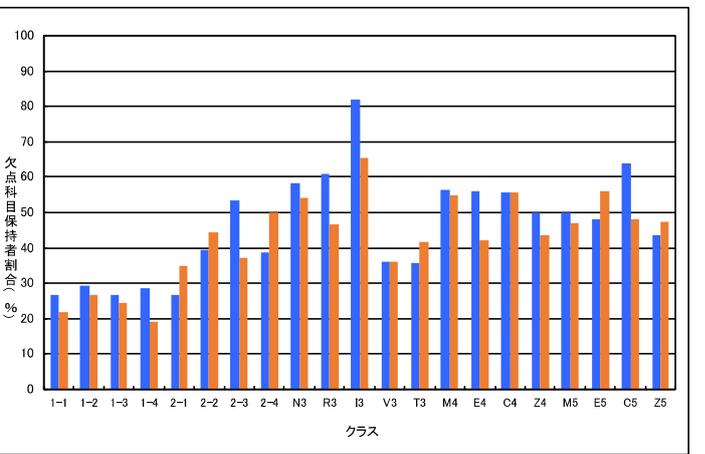
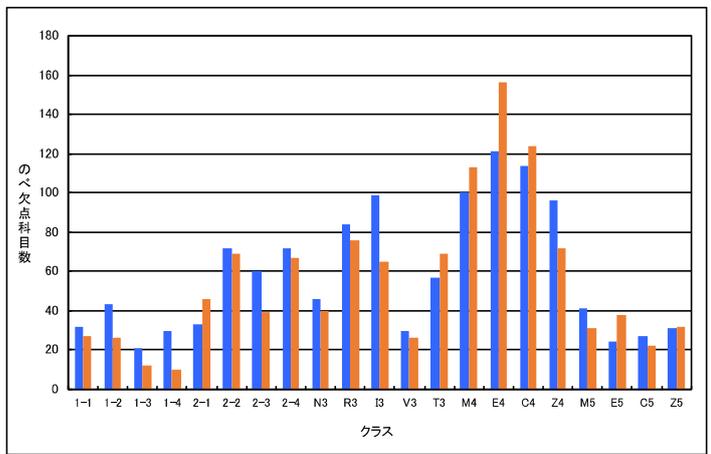
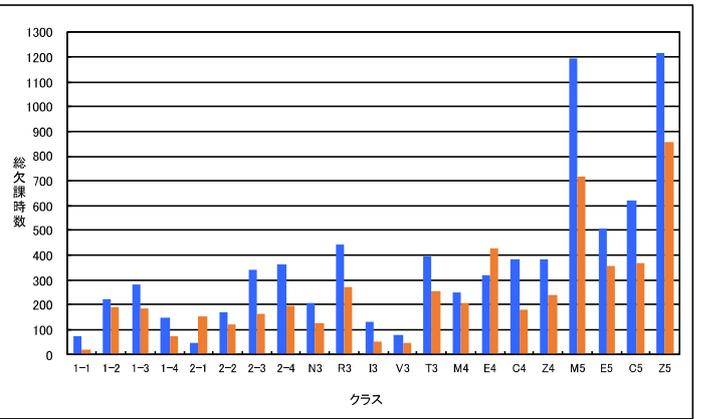
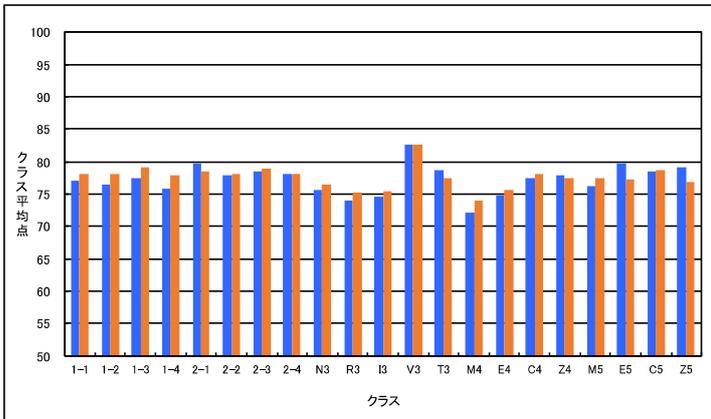
確認いただき、指導にお役立てください。

~~~~~（後略）~~~~~

出典「平成30年度第16回教務委員会議事録」

平成30年度 後期中間成績（クラス平均点、欠点科目数等）

| クラス名 | クラス人数 | 休学者退学者人数 | 欠席日数 | 欠課時数 | 総欠課時数(欠席=8h欠課) | クラス平均点 | のべ欠点科目数 | 欠点科目保持者数 | GPA 3.0未満学生数 | 欠点5単位以上保持者数 | 特記事項
欠点10単位以上保持者数
赤字は昨年の留年生 |
|------|-------|----------|------|------|----------------|--------|---------|----------|--------------|-------------|-----------------------------------|
| 1-1 | 41 | 0 | 3 | 49 | 73 | 77.12 | 32 | 11 | 0 | 4 | |
| 1-2 | 41 | 0 | 24 | 29 | 221 | 76.45 | 43 | 12 | 2 | 8 | |
| 1-3 | 41 | 0 | 28 | 58 | 282 | 77.50 | 21 | 11 | 1 | 3 | |
| 1-4 | 42 | 0 | 12 | 52 | 148 | 75.73 | 30 | 12 | 1 | 4 | |
| 2-1 | 43 | 2 | 2 | 28 | 44 | 79.64 | 33 | 11 | 1 | 4 | |
| 2-2 | 43 | 0 | 15 | 48 | 168 | 77.81 | 72 | 17 | 4 | 8 | |
| 2-3 | 43 | 0 | 32 | 88 | 344 | 78.50 | 60 | 23 | 2 | 6 | |
| 2-4 | 44 | 0 | 41 | 37 | 365 | 78.12 | 72 | 17 | 2 | 8 | |
| N3 | 24 | 0 | 18 | 61 | 205 | 75.57 | 46 | 14 | 2 | 6 | |
| R3 | 28 | 0 | 46 | 74 | 442 | 74.00 | 84 | 17 | 5 | 11 | |
| I3 | 29 | 1 | 12 | 34 | 130 | 74.55 | 99 | 23 | 2 | 14 | |
| V3 | 39 | 0 | 4 | 49 | 81 | 82.67 | 30 | 14 | 0 | 2 | |
| T3 | 43 | 1 | 36 | 107 | 395 | 78.66 | 57 | 15 | 2 | 6 | |
| M4 | 40 | 1 | 25 | 52 | 252 | 72.05 | 100 | 22 | 8 | 11 | |
| E4 | 45 | 4 | 34 | 49 | 321 | 74.76 | 121 | 23 | 6 | 13 | |
| C4 | 43 | 0 | 39 | 74 | 386 | 77.46 | 114 | 24 | 3 | 13 | |
| Z4 | 48 | 0 | 36 | 98 | 386 | 77.80 | 96 | 24 | 4 | 15 | |
| M5 | 32 | 0 | 136 | 108 | 1196 | 76.30 | 41 | 16 | 1 | 6 | |
| E5 | 25 | 0 | 55 | 69 | 509 | 79.73 | 24 | 12 | 0 | 2 | |
| C5 | 25 | 0 | 67 | 85 | 621 | 78.44 | 27 | 16 | 0 | 3 | |
| Z5 | 40 | 1 | 136 | 126 | 1214 | 79.09 | 31 | 17 | 0 | 2 | |
| | | | | | | 7,783 | 1,233 | 351 | 50 | 149 | |



「平成30年度進級判定会議開催通知メール」

教 員 各 位

校 長
濱 中 俊 一

平成30年度進級判定会議の開催について

標記について、下記のとおり開催しますので、ご出席くださるようお願いします。

ご都合により、やむを得ず出席できない場合には、その旨事前に教務係までご連絡ください。

記

日 時：平成31年3月13日（水）9：00～

場 所：図書館棟 1階 視聴覚室

議 題：

【審議事項】

1. 平成30年度進級判定について
2. その他

※進級判定会議終了後、教員会を開催します。

出典「高知高専学内メール」

「平成30年度卒業判定会議開催通知メール」

教 員 各 位

校 長
濱 中 俊 一

平成30年度卒業判定会議の開催について

標記について、下記のとおり開催しますので、ご出席くださるようお願いいたします。

ご都合により、やむを得ず出席できない場合には、その旨事前に教務係までご連絡ください。

記

日 時：平成31年3月8日（金）9：00～

場 所：図書館棟 1階 視聴覚室

議 題：

【審議事項】

1. 平成30年度卒業判定について
2. その他

出典「高知高専学内メール」

「高知工業高等専門学校アクティブラーニング教育センター規則」

高知工業高等専門学校アクティブラーニング教育センター規則

制 定 平成27年 2月19日
一部改正 平成29年 6月15日

(趣旨)

第1条 この規則は、高知工業高等専門学校内部組織規則第3条第6項の規定に基づき、高知工業高等専門学校アクティブラーニング教育センター（以下「センター」という。）の組織及び運営について、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 センターは、本校の教育理念及び教育目標を達成するため、教育方法・教育技術の改善・向上を推進することを目的とする。

(業務)

第2条の2 センターは、前条の目的を達成するため、ICT活用教育を含むアクティブラーニングの強化、教育方法・教育技術の改善・向上に関する教員や職員の能力向上に取り組み、その他スタッフ・ディベロップメントの推進を行う。

(組織)

第3条 センターは、次に掲げるセンター員をもって組織する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) 校長が指名する教員 若干人
- (4) 学生課長

2 前項第3号の委員は、校長が命ずる。

(任期)

第4条 第3条第1項第3号のセンター員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、センター員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(事務)

第5条 センターに関する事務は、学生課において処理する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成29年6月15日から施行する。

出典「高知高専HP
高知工業高等専門学校アクティブラーニング教育センター規則」

「高知工業高等専門学校運営会議規則」

高知工業高等専門学校運営会議規則

制 定 平成21年 4月 1日
一部改正 平成31年 2月21日

(趣旨)

第1条 この規則は、高知工業高等専門学校内部組織規則第14条第2項の規定に基づき、高知工業高等専門学校運営会議（以下「運営会議」という。）について、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 運営会議は、本校の管理運営を円滑に行うため、重要事項について審議することを目的とする。

(組織)

第3条 運営会議は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- (1) 校長
 - (2) 教務主事、学生主事及び寮務主事
 - (3) 専攻科長
 - (4) 副校長（研究担当）
 - (5) ソーシャルデザイン工学科長、基礎教育長、副基礎教育長、各コース長及び各学年主任
 - (6) 事務部長
 - (7) その他校長が必要と認めた者
- 2 校長は、運営会議を主宰する。

(事務)

第4条 運営会議の事務は、総務課において処理する。

(雑則)

第5条 この規則に定めるもののほか、運営会議の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

~~~~~ (後略) ~~~~~

出典「高知高専HP 高知工業高等専門学校運営会議規則」

## 本科卒業生・専攻科修了生達成度評価

高知工業高等専門学校（高知高専）の本科卒業生と専攻科修了生に対して高知高専が実施するアンケート調査です。卒業・修了を間近にした皆さんは、高知高専の教育目標をすべて達成したかと思えます。このアンケートは皆さんの達成状況を確認するためのものですので、謙遜等することなく素直に現在の状況に基づいて回答して下さい。

この結果は高知高専の教育評価および概要の外部公開（学会発表等含）にのみ使用し、その他の目的には使用いたしません。アンケートに回答いただいた方の個人情報は、厳正に取り扱います。

このフォームを送信すると、メールアドレス（XXXXXXXXXX）が記録されます。XXXXXXXXXXさんではない場合は、[ログアウト](#)してください。

### 1. 高知高専を卒業・修了する学科・専攻を教えてください

1つだけマークしてください。

- 本科：機械工学科卒業 質問 2 に進んでください。
- 本科：電気情報工学科卒業 質問 16 に進んでください。
- 本科：物質工学科卒業 質問 30 に進んでください。
- 本科：環境都市デザイン工学科卒業 質問 44 に進んでください。
- 専攻科：機械・電気工学専攻修了 質問 58 に進んでください。
- 専攻科：物質工学専攻修了 質問 72 に進んでください。
- 専攻科：建設工学専攻修了 質問 86 に進んでください。

このフォームの記入を止めてください。

## 高知高専機械工学科の教育目標

下記AからFの6つの学習・教育目標のもと、地域や世界で活躍できる実践的で研究能力を備えた技術者の育成を目指しています。各学習・教育目標の達成状況をお答えください。

### 2. A. 社会との関わりに配慮した、徳性豊かで風格高い人間・技術者（語学以外の文系科目で学習）

1つだけマークしてください。

- 十分に達成した
- 達成した
- 達成できなかった
- その他: \_\_\_\_\_

3. Aが達成できなかった、もしくはその他と答えた方は理由などを記述して下さい

---

---

---

---

---

---

4. B. 早期一貫教育による数学・自然科学や機械工学に関する専門的な知識・技術（数学系科目、物理系科目や創造設計基礎などで学習）

1つだけマークしてください。

- 十分に達成した
- 達成した
- 達成できなかった
- その他: \_\_\_\_\_

5. Bが達成できなかった、もしくはその他と答えた方は理由などを記述して下さい

---

---

---

---

---

---

6. C. 実験・実習を重視して培われた実践的技術（製図系科目、実験科目や工作実習などで学習）

1つだけマークしてください。

- 十分に達成した
- 達成した
- 達成できなかった
- その他: \_\_\_\_\_

7. Cが達成できなかった、もしくはその他と答えた方は理由などを記述して下さい

---

---

---

---

---

---

8. D. 環境, 福祉等の地域のニーズに対応できるエネルギー, 制御・情報, 設計を含む知識・技術 (熱機関, エネルギー環境環論, 機械デザインやメカトロニクスなどで学習)

1つだけマークしてください。

- 十分に達成した
- 達成した
- 達成できなかった
- その他: \_\_\_\_\_

9. Dが達成できなかった, もしくはその他と答えた方は理由などを記述して下さい

---

---

---

---

---

10. E. 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力 (国語系, 英語系科目などで学習)

1つだけマークしてください。

- 十分に達成した
- 達成した
- 達成できなかった
- その他: \_\_\_\_\_

11. Eが達成できなかった, もしくはその他と答えた方は理由などを記述して下さい

---

---

---

---

---

12. F. 豊かな創造力・指導力を持ち, 技術的諸問題を主体的に解決する能力 (創造設計演習, 卒業研究などで学習)

1つだけマークしてください。

- 十分に達成した
- 達成した
- 達成できなかった
- その他: \_\_\_\_\_

13. Fが達成できなかった、もしくはその他と答えた方は理由などを記述して下さい

---

---

---

---

---

---

14. 卒業要件（167単位以上取得，GPA，人文系・理数系の取得単位数など）を理解していたか

1つだけマークしてください。

- 十分に理解していた
- 理解していた
- まったく理解していなかった

15. 高知高専に対するご意見・ご要望などがありましたら，ご記入ください

---

---

---

---

---

---

**ご協力ありがとうございました。**

---

~~~~~（後略）~~~~~

以下、機械工学科と同様に
電気情報工学科
物質工学科
環境都市デザイン工学科
機械電気工学専攻
物質工学専攻
建設工学専攻のアンケートが続く

出典「達成度評価アンケートサイト」



「学生による学習達成度評価アンケート集計結果」

| 機械工学科 | 学習教育目標 | | | | | |
|----------|--------|----|----|----|----|----|
| 卒業32名 | A | B | C | D | E | F |
| 十分に達成した | 3 | 4 | 6 | 3 | 1 | 3 |
| 達成した | 15 | 12 | 11 | 14 | 15 | 14 |
| 達成できなかった | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |

| | 卒業要件 |
|-------------|------|
| 十分に理解していた | 6 |
| 理解していた | 10 |
| まったく理解していなか | 1 |

| 電気情報工学科 | 学習教育目標 | | | | | |
|----------|--------|----|----|----|----|----|
| 卒業25名 | A | B | C | D | E | F |
| 十分に達成した | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| 達成した | 15 | 17 | 16 | 18 | 14 | 19 |
| 達成できなかった | 4 | 1 | 0 | 1 | 5 | 0 |
| 初めて聞いた | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

| | 卒業要件 |
|-------------|------|
| 十分に理解していた | 9 |
| 理解していた | 11 |
| まったく理解していなか | 0 |

| 物質工学科 | 学習教育目標 | | | | | |
|----------|--------|----|----|----|----|----|
| 卒業25名 | A | B | C | D | E | F |
| 十分に達成した | 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 4 |
| 達成した | 13 | 13 | 13 | 11 | 11 | 12 |
| 達成できなかった | 1 | 0 | 0 | 2 | 3 | 2 |

| | 卒業要件 |
|-------------|------|
| 十分に理解していた | 5 |
| 理解していた | 9 |
| まったく理解していなか | 4 |

| 環境都市デザイン工学科 | 学習教育目標 | | | | | |
|-------------|--------|----|----|----|----|----|
| 卒業39名 | A | B | C | D | E | F |
| 十分に達成した | 3 | 3 | 5 | 4 | 1 | 4 |
| 達成した | 11 | 12 | 10 | 11 | 12 | 11 |
| 達成できなかった | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |

| | 卒業要件 |
|-------------|------|
| 十分に理解していた | 7 |
| 理解していた | 7 |
| まったく理解していなか | 1 |

| 機械・電気工学専攻 | 学習教育目標 | | | | | |
|-----------|--------|---|---|---|---|---|
| 修了6名 | A | B | C | D | E | F |
| 十分に達成した | 2 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 達成した | 3 | 2 | 4 | 4 | 5 | 4 |
| 達成できなかった | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | 修了要件 |
|-------------|------|
| 十分に理解していた | 3 |
| 理解していた | 2 |
| まったく理解していなか | 0 |

| 物質工学専攻 | 学習教育目標 | | | | | |
|----------|--------|---|---|---|---|---|
| 修了3名 | A | B | C | D | E | F |
| 十分に達成した | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 達成した | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 達成できなかった | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | 修了要件 |
|-------------|------|
| 十分に理解していた | 1 |
| 理解していた | 2 |
| まったく理解していなか | 0 |

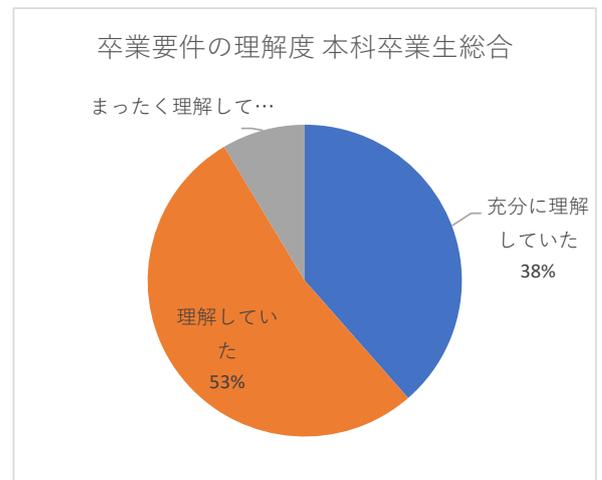
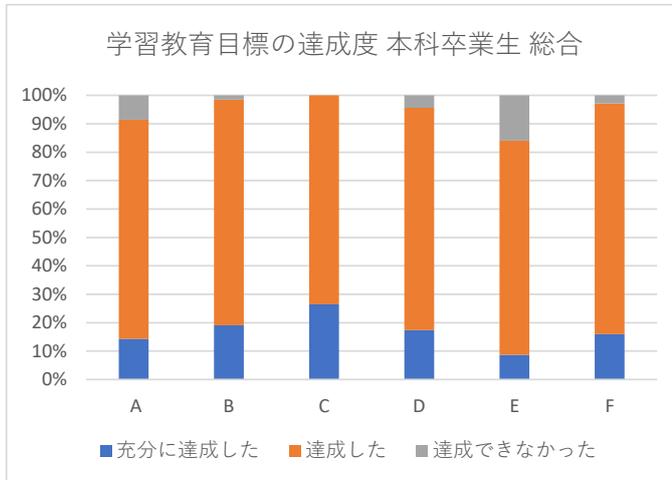
| 建設工学専攻 | 学習教育目標 | | | | | |
|----------|--------|---|---|---|---|---|
| 修了13名 | A | B | C | D | E | F |
| 十分に達成した | 3 | 3 | 6 | 5 | 3 | 6 |
| 達成した | 6 | 6 | 3 | 4 | 5 | 3 |
| 達成できなかった | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |

| | 修了要件 |
|-------------|------|
| 十分に理解していた | 6 |
| 理解していた | 3 |
| まったく理解していなか | 0 |

【本科】

| 本科総合 | 学習教育目標 | | | | | |
|----------|--------|----|----|----|----|----|
| 卒業121名 | A | B | C | D | E | F |
| 十分に達成した | 10 | 13 | 18 | 12 | 6 | 11 |
| 達成した | 54 | 54 | 50 | 54 | 52 | 56 |
| 達成できなかった | 6 | 1 | 0 | 3 | 11 | 2 |

| | 卒業要件 |
|-----------|------|
| 十分に理解していた | 27 |
| 理解していた | 37 |
| まったく理解して | 6 |

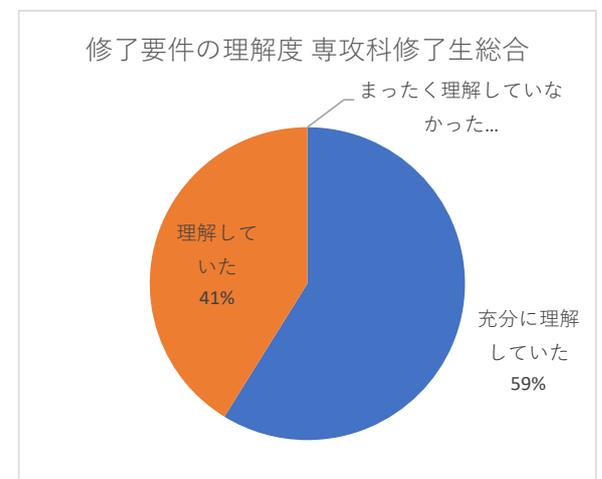
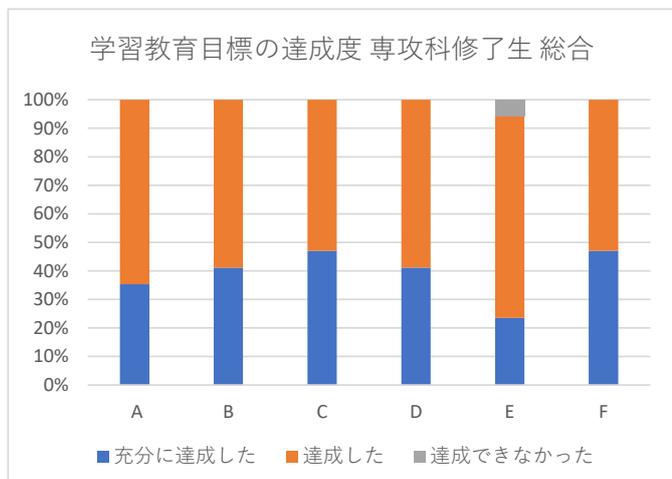


| | M | E | C | Z | 本科総合 |
|----------|-----|-----|-----|-----|------|
| クラス別投票割合 | 56% | 80% | 72% | 38% | 62% |

【専攻科】

| 専攻科総合 | 学習教育目標 | | | | | |
|----------|--------|----|---|----|----|---|
| 修了22名 | A | B | C | D | E | F |
| 十分に達成した | 6 | 7 | 8 | 7 | 4 | 8 |
| 達成した | 11 | 10 | 9 | 10 | 12 | 9 |
| 達成できなかった | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |

| | 修了要件 |
|-----------|------|
| 十分に理解していた | 10 |
| 理解していた | 7 |
| まったく理解して | 0 |



| | SME | SC | SZ | 専攻科総合 |
|----------|-----|------|-----|-------|
| クラス別投票割合 | 83% | 100% | 69% | 84% |

「平成28年度卒業生・修了生対象のアンケート集計結果」

平成 28 年度

卒業生・修了生・企業アンケート報告書

平成 29 年度 アクティブラーニング教育センター

2017 年 6 月 10 日(初版)

~~~~~ (中略) ~~~~~

## 1. はじめに

高知工業高等専門学校（以下本校）本科および専攻科の学習内容は、広く社会の要請に応え策定されている。卒業生や修了生は社会の要求に応える能力を有し、それにふさわしい処遇を得ることが望ましい。卒業生および彼らが所属する企業に対して本校の教育の成果および改善意見を伺うアンケート調査を実施し、その結果を本校の教育改善活動に活用している。平成 13 年度に一部の専門学科卒業生を対象として試行し、以後 3 年ごとに、全学科的調査を行なってきた。平成 16, 19, 22 および 25 年度の計 4 回実施してきて、卒業生・修了生が仕事で必要と感じ在学中にもっと学んでおけばよかったと思う内容と、企業が彼らに期待する能力が乖離していることが明らかとなった（平成 25 年度調査の報告書参照）。また、アンケート送付数に対して、返送された回答の割合（以下回収率）は、下表のように高いものではなく、費用対効果の観点から改善が求められている。

| 調査年度    | H16 | H19 | H22 | H25 | 平均  |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 卒業生・修了生 | 13% | 16% | 19% | 19% | 17% |
| 企業      | 39% | 31% | 39% | 36% | 36% |

この問題解消のため平成 28 年度調査では、次章で示す変更を加えアンケート調査を実施した。本報告では卒業生・修了生対象のアンケート結果と企業対象のアンケート結果を示し、学習・教育目標や授業改善への課題などについて検討する。

~~~~~ (中略) ~~~~~

3. **本科卒業生・専攻科修了生へのアンケート**

本章では、本科卒業生・専攻科修了生からの回答結果を示す。前章で示したように、専攻科修了生からの回答 4 件、本科卒業生からの回答 35 件しか得られていないため、専攻別や学科別の分析を行うのに適した標本数が得られていないため、統計分析や検定を行うことはできない。集計結果を示し、そこから見えることを述べる。

3.1. 本科卒業生への質問

本科卒業生への質問概要を以下に示す。学科ごとの科目名を含めた詳細は付録に掲載する。

【最終学歴と現状】

- 1) 現在の所属・勤務先の業種や就学状況をお答えください（学生の方は学校関係を選択下さい）
- 2) 勤務中の職種や就学状況をお答えください
- 3) 現在所属先勤務（在学）年数
- 4) 他大学等を含めた最終学歴をお答えください
- 5) 高知高専の最終卒業・修了年度
- 6) 高知高専での最終学歴を教えてください

以下は本科専門学科ごとの設問

【卒業後、入社後に役立った高知高専本科の教育について】

「役立った、やや役立った、普通、あまり役立たなかった、まったく役立たなかった」から択一回答

- 7) A. 社会との関わりの中での徳性豊かな風格高い人間・技術者の育成
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）
- 8) B. 基礎学力（一般教養・知識）（国語、英語は除く）
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）
- 9) C. 専門基礎学力の習得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）
- 10) D. 実験・実習能力の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）
- 11) E. 専門応用力の修得 専門学科ごとの具体的な科目名等は付録 1 参照
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）

12) F. 基礎語学力・コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力（国語・英語を含む）

前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）

13) G. 創造力・指導力や問題解決能力の修得

前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）

【高専の本科卒業生に特に必要な能力はどれでしょうか】

「技術者倫理，基礎学力，専門基礎学力，実験・実習能力，専門応用力，語学力プレゼン能力，創造力・指導力」から複数選択回答。

【入社時の待遇と職場での現状，進路指導について】

「大学学部卒業程度，高専本科卒業程度，工業高校卒業程度，わからない」から択一回答

14) 入社時の職務内容について，その待遇はどうでしたか

15) 入社時の給与面での待遇はどうでしたか

「満足，やや満足，普通，やや不満足，不満足」から択一回答

16) 現在の会社（職場）に満足していますか

「ある，ない，不明」から択一回答

17) 将来，転職の意思がありますか

「適切，まあ適切，普通，やや不適切，不適切」から択一回答

18) 高知高専在学時の進路指導は適切でしたか

「入社後一年以内，入社後三年以内，離職せず在職中」から択一回答

19) 本科卒業後に入社した会社（職場）から離職しましたか

【その他】

自由記述で回答

20) 現在お持ちの資格について具体的にご記入ください。

21) 高知高専に対するご意見・ご要望などがありましたら，ご記入ください

3.2. 本科卒業生からの回答

本校での最終学歴が本科卒業である者からの回答は 35 名（機械 8 名，電気情報 17 名，物質 4 名，環境都市デザイン 6 名）である。学科ごとに回答人数に偏りがあること，最大数の電気情報工学科卒業生でも 17 名にとどまることから，学科ごとの集計・分析は適切ではない。そのため，ここでは全学科に共通する本校の学習・教育目標への評価，入社後の待遇，進路指導に焦点を絞って検討する。役に立った科目など詳細は付録に記載する。

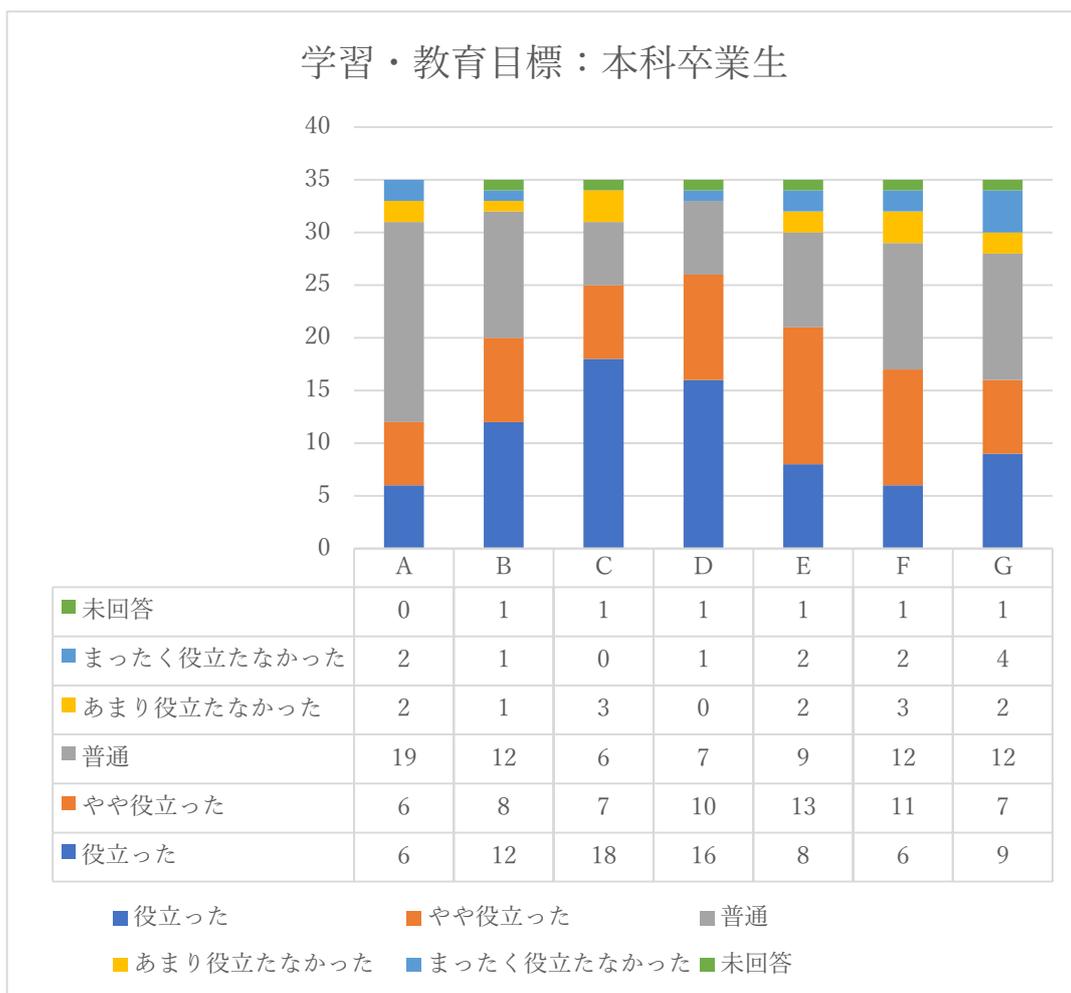


図 3-1 学習・教育目標の役立ち具合：本科卒業生

本科の学習・教育目標が現在の業務等に役立っている程度を答えた結果を図 3-1 に示す。「役立った」と「やや役立った」を合わせた肯定数が過半数だったのは、項目 B, C, D, E でそれぞれ基礎学力、専門基礎学力、実験実習能力、専門応用力の修得に関する項目である。肯定者数が過半数とならなかった A, F, G は、それぞれ人間・技術者の育成、基礎語学力・コミュニケーション能力・プレゼン能力、創造力・指導力や問題解決能力の習得に関する項目であった。技術者として日常的に使い業務に活用していると思われる B, C, D, E に比べて、A, F, G は、日常意識して活用する場面が少ないことが、この結果につながっていると考えられる。逆に「まったく役立たなかった」と「あまり役立たなかった」を合わせた否定者数は最大でも 5 名（14%）に止まっていることから、本校の学習・教育目標による教育が実社会で活用できていることを示した結果となった。

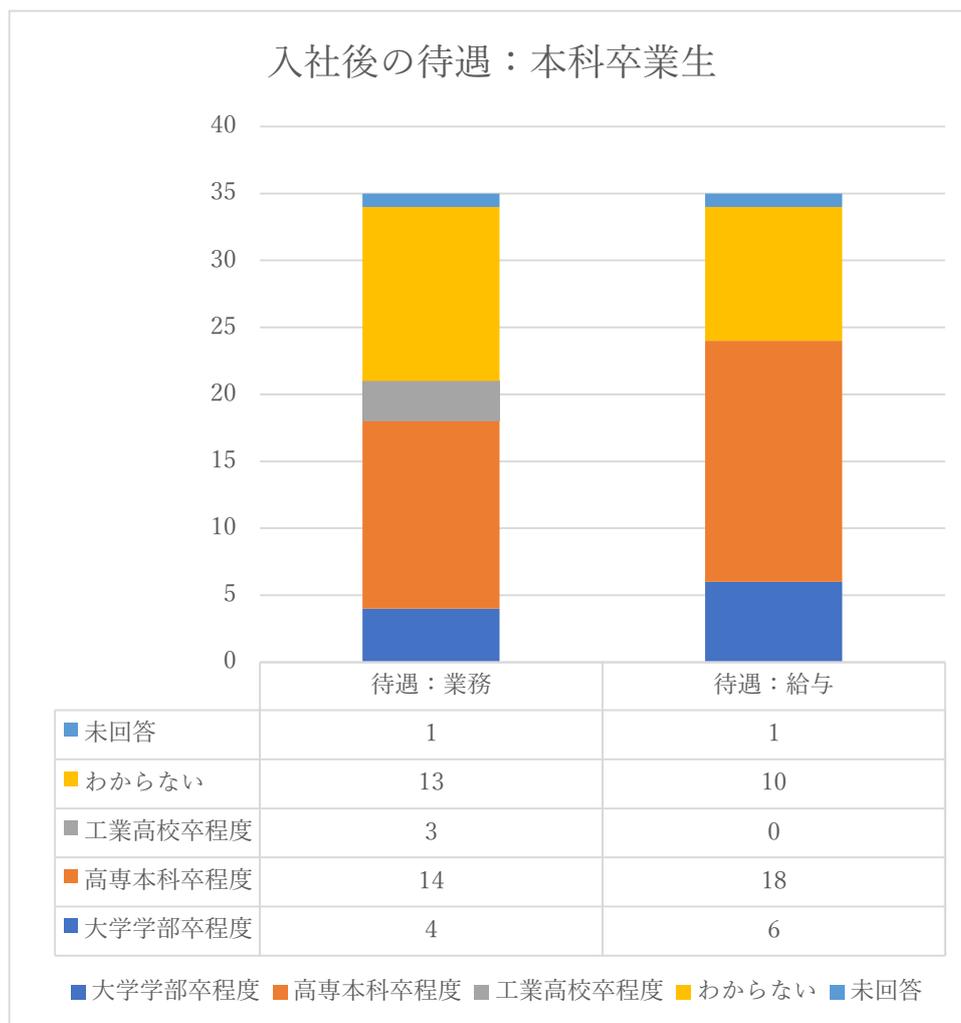


図 3-2 入社後の待遇：本科卒業生

本科卒業生が入社した初期の組織での待遇を図 3-2 に示す。業務、給与ともに「高専本科卒程度」が最多であるが、次に「わからない」とする回答が多い。わからないには、比較対象がないためわからない、他者の給与など人事情報がないためわからないなどが考えられるが、この他に、現在学生であり職を得ていないためわからない者 3 名が含まれている。「高専本科卒程度」と「大学学部卒程度」を合わせた数は過半数となっており、多くのものがふさわしい待遇を得ていることが分かった。

しかしながら業務待遇が工業高校卒業程度と回答したものが 3 名 (8.5%) いる。このうち 1 名は「将来転職の意思なし」と回答、別の 1 名は「転職の意思不明」で回答しているため、現状をある程度受け入れていることが窺える。残る 1 名は「転職の意思あり」、在学時の進路指導は「やや不適切」と回答していることから進路指導の方法含めて、今後検討する余地がある。

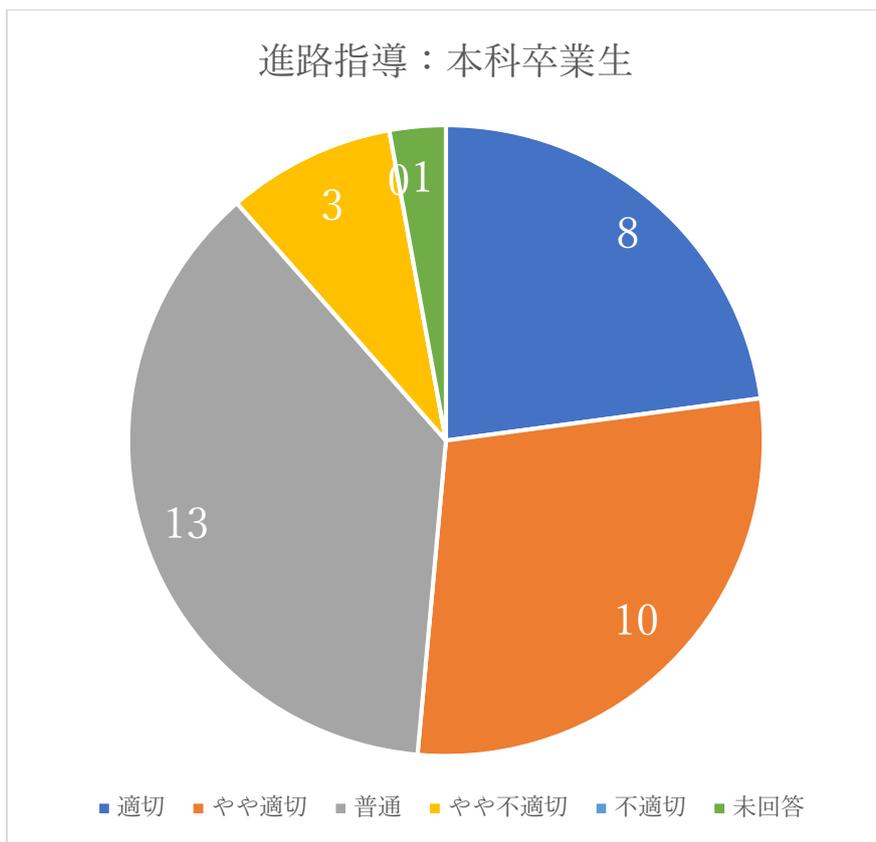


図 3-3 進路指導の適切さ：本科卒業生

進路指導の適切さに対する回答を図 3-3 に示す。「適切」と「やや適切」の肯定者は過半数であること、「やや不適切」の否定者が少ないことがわかる（不適切は 0）。「普通」と回答した者は、すべて最終学歴が本科卒業の者であり、自分が体験した就職に向けた進路指導が唯一の就業指導体験のため、普通のことと捉えていることが考えられる。現在大学院等に在学中の 3 名のうち 2 名は「適切」、1 名が「やや適切」と回答しており、進学者は回答者全員が肯定的な回答となった。

3.3. 専攻科修了生への質問

専攻科修了生への質問概要を以下に示す。専攻ごとの科目名を含めた詳細は付録に掲載する。

【最終学歴と現状】

- 1) 現在の所属・勤務先の業種や就学状況をお答えください（学生の方は学校関係を選択下さい）
- 2) 勤務中の職種や就学状況をお答えください
- 3) 現在所属先勤務（在学）年数
- 4) 他大学等を含めた最終学歴をお答えください
- 5) 高知高専の最終卒業・修了年度

6) 高知高専での最終学歴を教えてください

以下は専攻科専攻ごとの設問

【卒業後，入社後に役立った高知高専専攻科の教育について】

「役立った，やや役立った，普通，あまり役立たなかった，まったく役立たなかった」から択一回答

7) A. 社会との関わりの中での徳性豊かな風格高い人間・技術者の育成

前問で役立った，やや役立ったと回答された方は，具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）

8) B. 基礎学力（一般教養・知識）（国語，英語は除く）

前問で役立った，やや役立ったと回答された方は，具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）

9) C. 実験・実習能力の修得

前問で役立った，やや役立ったと回答された方は，具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）

10) D. 専門応用力の修得 専門学科ごとの具体的な科目名等は付録2参照

前問で役立った，やや役立ったと回答された方は，具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）

11) E. 基礎語学力・コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力（国語・英語を含む）

前問で役立った，やや役立ったと回答された方は，具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）

12) F. 創造力・指導力や問題解決能力の修得

前問で役立った，やや役立ったと回答された方は，具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）

【高専の専攻科修了生に特に必要な能力はどれでしょうか】

「技術者倫理，基礎学力，専門基礎学力，実験・実習能力，専門応用力，語学力プレゼン能力，創造力・指導力」から複数選択回答。

【入社時の待遇と職場での現状，進路指導について】

「大学院修了程度，大学学部卒業程度，高専本科卒業程度，わからない」から択一回答

13) 入社時の職務内容について，その待遇はどうでしたか

14) 入社時の給与面での待遇はどうでしたか

「満足，やや満足，普通，やや不満足，不満足」から択一回答

15) 現在の会社（職場）に満足していますか

「ある，ない，不明」から択一回答

16) 将来，転職の意思がありますか

「入社後一年以内，入社後三年以内，離職せず在職中」から択一回答

17) 本科卒業後に入社した会社（職場）から離職しましたか

「適切，まあ適切，普通，やや不適切，不適切」から択一回答

18) 高知高専在学時の進路指導は適切でしたか

「技術補申請などに活用した，給与的な待遇面で優遇された，職種的な待遇面で優遇された，特にメリットはない，JABEE 認定についてよく理解していない」から択一回答

19) JABEE 修了認定はあなたにとってメリットがありますか

【その他】

自由記述で回答

20) 現在お持ちの資格について具体的にご記入ください。

21) 高知高専に対するご意見・ご要望などがありましたら，ご記入ください

3.4. 専攻科修了生からの回答

4名の回答と極少であるが，検討を加える。学習・教育目標に対する回答を図 3-4 に示す。専門の基礎学習が主体の本科に比べ，専攻科では応用が主体となるため本科の学習・教育目標 C 専門基礎学力の習得が，専攻科の目標からなくなり，以後 D が C と繰り上がるため学習・教育目標の記号が異なる。項目 B, C, D, F について肯定的な回答が過半数となり，それ以外の項目も最低でも「普通」とする回答であり，否定的な回答は無かった。

特に本科と異なる部分は本科の学習・教育目標 G に相当する専攻科の学習教育目標 F 創造力・指導力や問題解決能力の習得である。専攻科カリキュラムで F の育成に対応する科目は特別研究（全専攻必修）や建設工学演習（建設工学専攻のみ受講）である。役立つ科目として，全員が特別実験を，4名中3名が特別研究を挙げている。特別研究は一年次週 4 校時，二年次に週 10 校間の授業時間が確保されており，本科五年次の卒業研究の週 6 校時と比べ倍増していること，本科五年次から通算 3 年間の研究実施経験によって十分な力が育成できていることが窺える。

待遇に関しては，大学院在学中の 1 名（下表の回答者 A）を除いた有職者 3 名のうち 2 名が業務内容・給与面ともに「大学学部卒業程度」と回答しており，ふさわしい待遇を得ている。残り 1 名は，業務面で「わからない」，給与面で「高専本科卒業程度」と回答している。表 3-1 に待遇，現在の会社（職場）への満足度，専攻科材学習の進路指導への回答を抽出して示す。

表 3-1 専攻科修了生の待遇，職場満足度，進路指導満足度

| | 待遇：業務面 | 待遇：給与面 | 職場満足度 | 進路指導 |
|-----------|--------|---------|-------|-------|
| 回答者 A(学生) | わからない | わからない | 満足 | やや適切 |
| 回答者 B | 大卒程度* | 大卒程度 | 満足 | やや不適切 |
| 回答者 C | 大卒程度 | 大卒程度 | やや不満足 | 普通 |
| 回答者 D | わからない | 高専本科卒程度 | 普通 | 不適切 |

大卒程度*：大学学部卒業程度

給与面で学歴にあわない高専本科卒程度の待遇と答えた回答者 D は進路指導で不適切だったと回答しており、進路指導の適切さを肯定する回答が過半数であった本科に比べると専攻科の進路指導に弱い点が存在する可能性が懸念される。

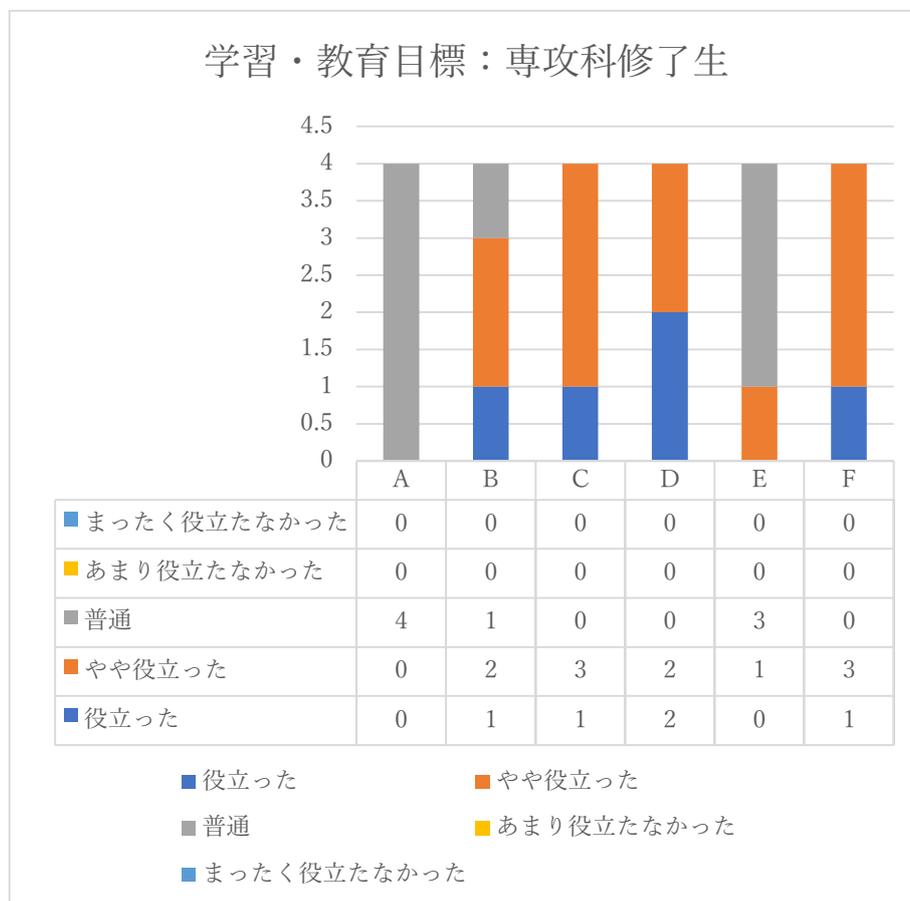


図 3-4 学習・教育目標の役立ち具合：専攻科修了生

~~~~~ (中略) ~~~~~

## 5. まとめと意見

### 5.1. まとめ

- (1) 本科卒業生・専攻科修了生アンケートでは、アンケート回収率向上と調査費用削減を狙って GoogleApps のフォーム機能を利用した Web アンケートを初めて実施した。回収率は、本科卒業生で 8.5%，専攻科修了生で 18%，人数ベースの総合で 8.9%であった。従来の紙ベースでの回収率 17%を大きく下回る事となった。近年インターネット利用に関連した詐欺事件が多発しており、これらの社会的問題が悪影響を及ぼした可能性がある。オーソライズされたアンケート調査であることを担保する方法論など改善検討が必要である。一方、費用の面では回答返送費用が完全削減

できたため改善できた。

~~~~~ (中略) ~~~~~

(3) 本科卒業生・修了生へのアンケート結果から、次のことが分かった。

本科卒業生に対して学習・教育目標別に現在の業務に役立ち具合を問う質問への回答では、「役立った」「やや役立った」と肯定的な回答が過半数となったのは、基礎学力、専門基礎学力の修得、実験・実習能力の修得、専門応用力の修得、基礎語学力・コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力であった。「普通」が最多で、ついで肯定的な回答が多く、否定的な回答が少数となったのが社会との関わりの中での徳性豊かで風格高い人間・技術者の育成、創造力・指導力や問題解決能力の修得であった。

専攻科修了生でも同様な傾向だが、創造力・指導力や問題解決能力の修得が全員肯定的な回答である点が異なった。専攻科修了生は本科生と比べて指導力を発揮する場面が多いことが伺える。

~~~~~ (中略) ~~~~~

(6) 本校専攻科カリキュラムが JABEE プログラム認定であることについては、専攻科修了生の回答すべてが「特にメリットはない」、企業の過半数が「知らない」と答えており、JABEE 制度や認定について社会的な認知度向上策の検討、本校としてプログラム継続の要不要も含めた検討が求められる。

## 5.2. アンケートへの意見

(1) 本科卒業生から

- 高専以外の学校との交流等の機会をもって、コミュニケーション能力の向上を目指してみると良いと思います。(H26年度 Z 卒業生)
- 高知高専独自の文化は必要 (H22年度 M 卒業生)
- 機械工学科についてですが、教育内容を具体的にどの職種の何に使えるかを教える必要があると思います。(就職後に気付かせるのも悪くないとは思いますが) (H24年度 M 卒業生)
- H22E 卒業生) 電験 3 種を実務経験でとれるように学科取得をする (H22年度 E 卒業生)
- 大学卒よりも、1~3 年以内での離職率が高いように感じるので、就職率のみを気にするのではなく適切な進路指導をしてあげてほしいです (将来設計の授業や卒業生の講演等) (H22年度 E 卒業生)
- 電気工事士等、授業の中で資格取得の取り組みをするとよいと思う。(H26年度 E 卒業生)
- ディベート力、多数の前でのプレゼン能力など、コミュニケーション能力向

上のための授業が必要だと就職後感じた。資格は就職した業種にもよるがもっと奨励すべき。(H24年度C卒業生)

(2) 専攻科修了生から

- 私自身、専攻科修了後に大学院に進学し、博士学位を取得予定です。もし学生の中で、世界の最先端での研究開発を担う研究者・技術者を志望する人がいれば、ぜひとも大学院への進学を勧めてほしい。いずれも修士以上の学位が必要。正直、専攻科を修了しても研究者・技術者に必要とされる教養や専門的な知識、それらの礎が絶対的に不足しているように感じます。もちろん、就職してからでも学位を取得することは可能ですが、できるだけ若いうちに経験してほしい。高専専攻科生のもつポテンシャルは十分に高いと信じていますので、修士・博士学位取得を目指す環境の中で切磋琢磨して己を高める、意欲的な学生にはそのような道筋を示してあげてほしい。(H22年度ME修了生)
- 大学および大学院卒業者と比較し、グループでのディスカッションの経験が少ないと感じた。2.特別研究等で発表資料は作成するが、プレゼンテーションそのものの効果的な作り方や訴求力・表現力を高めるための展開の仕方・話し方の教育が必要だと感じた。(H26年度ME修了生)
- 今の高専生活は楽しくなさそう(縛りが多い) (H26年度Z修了生)

~~~~~ (後略) ~~~~~

出典「平成29年度第7回 運営会議資料
平成28年度卒業生・修了生・企業アンケート報告書抜粋」

「卒業生対象のアンケート内容（ディプロマ・ポリシー関連項目）の変更案」

(卒業生対象アンケート内容の変更案) ※-2019年度実施分より

| (旧) | (新) |
|---|---|
| <p>3.1. 本科卒業生への質問
(中略)</p> <p>以下は本科専門学科ごとの設問</p> <p>【卒業後、入社後に役立った高知高専本科の教育について】
「役立った、やや役立った、普通、あまり役立たなかった、まったく役立たなかった」から択一回答</p> <p>1) A. 社会との関わりの中の徳性豊かな風格高い人間・技術者の育成
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい (複数選択可)</p> <p>2) B. 基礎学力 (一般教養・知識) (国語、英語は除く)
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい (複数選択可)</p> <p>3) C. 専門基礎学力の習得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい (複数選択可)</p> <p>4) D. 実験・実習能力の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい (複数選択可)</p> <p>5) E. 専門応用力の修得 専門学科ごとの具体的な科目名等は付録1参照
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい (複数選択可)</p> <p>6) F. 基礎語学力・コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力 (国語・英語を含む)
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な</p> | <p>(機械工学科, 電気情報工学科, 物質工学科, 環境都市デザイン工学科のディプロマポリシーにある学習教育目標に沿った設問内容に変更する)</p> <p>以下は本科専門学科ごとの設問</p> <p>【卒業後、入社後に役立った高知高専本科の教育について】
「役立った、やや役立った、普通、あまり役立たなかった、まったく役立たなかった」から択一回答</p> <p>【機械工学科】</p> <p>1) A. 社会との関わりに配慮した、徳性豊かで風格高い人間・技術者の育成
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい (複数選択可)</p> <p>2) B. 早期一貫教育による数学・自然科学や機械工学に関する専門的な知識・技術の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい (複数選択可)</p> <p>3) C. 実験・実習を重視して培われた実践的技術の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい (複数選択可)</p> <p>4) D. 環境、福祉等の地域のニーズに対応できるエネルギー、制御・情報、設計を含む知識・技術の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい (複数選択可)</p> <p>5) E. 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい (複数選択可)</p> <p>6) F. 豊かな創造力・指導力を持ち、技術的諸問題を主体的に解決する能力の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答し</p> |

| | |
|---|--|
| <p>な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>7) G. 創造力・指導力や問題解決能力の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> | <p>て下さい（複数選択可）</p> <p>[電気情報工学科]</p> <p>1) A. 社会との関わりに配慮した、徳性豊かで風格高い人間・技術者の育成前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>2) B. 早期一貫教育による数学・自然科学や電気情報工学に関する専門的な知識・技術の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>3) C. 実験・実習を重視して培われた実践的技術の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>4) D. 環境、福祉等の地域のニーズに対応できるエネルギー、制御・情報、設計を含む知識・技術の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>5) E. 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>6) F. 豊かな創造力・指導力を持ち、技術的諸問題を主体的に解決する能力の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>[物質工学科]</p> <p>1) A. 社会との関わりに配慮した、徳性豊かで風格高い人間・技術者の育成前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>2) B. 早期一貫教育による数学・自然科学や化学及び生物に関する専門的な知識・技術の修得
前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>3) C. 実験・実習を重視して培われた実践的技術の修得</p> |
|---|--|

| | |
|---|--|
| <p>前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>4) D. 地域貢献や発展を目指した、新素材・バイオ・環境保全などに関する専門応用知識の修得</p> <p>前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>5) E. 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力の修得</p> <p>前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>6) F. 豊かな創造力・指導力を持ち、技術的諸問題を主体的に解決する能力の修得</p> <p>前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> | <p>[環境都市デザイン工学科]</p> <p>1) A. 社会との関わりに配慮した、徳性豊かな風格高い人間・技術者の育成</p> <p>前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>2) B. 早期一貫教育による数学・自然科学や専門基礎に関する知識・技術の修得</p> <p>前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>3) C. 実験・実習を重視して培われた実践的技術の修得</p> <p>前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>4) D. 地域特性を生かした環境・防災・情報などを含む総合的知識の修得</p> <p>前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>5) E. 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力の修得</p> <p>前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> <p>6) F. 豊かな創造力・指導力を持ち、技術的諸問題を主体的に解決する能力の修得</p> <p>前問で役立った、やや役立ったと回答された方は、具体的な科目・分野名を回答して下さい（複数選択可）</p> |
|---|--|

「平成28年度企業対象のアンケート集計結果」

平成 28 年度

卒業生・修了生・企業アンケート報告書

平成 29 年度 アクティブラーニング教育センター

2017 年 6 月 10 日(初版)

~~~~~ (中略) ~~~~~

## 1. はじめに

高知工業高等専門学校（以下本校）本科および専攻科の学習内容は、広く社会の要請に応え策定されている。卒業生や修了生は社会の要求に応える能力を有し、それにふさわしい処遇を得ることが望ましい。卒業生および彼らが所属する企業に対して本校の教育の成果および改善意見を伺うアンケート調査を実施し、その結果を本校の教育改善活動に活用している。平成 13 年度に一部の専門学科卒業生を対象として試行し、以後 3 年ごとに、全学科的調査を行なってきた。平成 16, 19, 22 および 25 年度の計 4 回実施してきて、卒業生・修了生が仕事で必要と感じ在学中にもっと学んでおけばよかったと思う内容と、企業が彼らに期待する能力が乖離していることが明らかとなった（平成 25 年度調査の報告書参照）。また、アンケート送付数に対して、返送された回答の割合（以下回収率）は、下表のように高いものではなく、費用対効果の観点から改善が求められている。

| 調査年度    | H16 | H19 | H22 | H25 | 平均  |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 卒業生・修了生 | 13% | 16% | 19% | 19% | 17% |
| 企業      | 39% | 31% | 39% | 36% | 36% |

この問題解消のため平成 28 年度調査では、次章で示す変更を加えアンケート調査を実施した。本報告では卒業生・修了生対象のアンケート結果と企業対象のアンケート結果を示し、学習・教育目標や授業改善への課題などについて検討する。

~~~~~ (中略) ~~~~~

4. 求人企業へのアンケート

4.1. 本科卒業生および専攻科修了生の求人企業への質問

ここでは質問項目の概要を示し、詳細は付録に掲載する。各項目で（本科卒業生のみ）（専攻科修了生のみ）と示したものの以外は、本科卒業生求人企業向け調査用紙と専攻科修了生求人企業向け調査用紙で共通としている。

【企業の業種と回答担当者について】

- 1) 貴社の業種をお答え下さい
- 2) 記入者の所属・部署名などをお答え下さい

【高知高専本科卒業生・専攻科修了生に求めるもの】

- 3) 高専本科卒業の社員に貴社が求める能力はどれでしょうか（複数回答可）
- 4) 高知高専の本科卒業生のレベルは、どれくらいとお考えでしょうか
- 5) 高知工業高等専門学校（本科）では、下記A～Gの7つの学習・教育目標のもと、地域や世界に活躍できる実践的で研究能力を具えた技術者の育成を目指しています。各学習・教育目標に対して、高知高専本科卒業生のレベルについて、お答えください。
（本科卒業生のみ）学習教育目標 A から G の各項目について「満足、やや不満足、普通、やや不足、不足、分からない」から択一回答
（専攻科修了生のみ）学習教育目標 A から F の各項目について「満足、やや不満足、普通、やや不足、不足、分からない」から択一回答
- 6) 高知高専本科卒業生（専攻科修了者）の在籍（複数回答可）
「現在採用内定者あり、在籍者あり、過去に在籍者あり、在籍歴なし」から回答。
- 7) 採用社員の出身学科（複数回答可）
- 8) （本科卒業生のみ）「機械工学科，電気情報工学科（電気工学科），物質工学科（工業化学科），環境都市デザイン工学科（建設システム，土木工学科）」から回答
（専攻科修了生のみ）「機械・電気工学専攻，物質工学専攻，建設工学科専攻」から回答
- 9) 貴社の社員である高知高専の本科卒業生の印象はいかがでしょうか
以下の各項目について「優秀，同等，劣る」から択一回答
A. 工業高校の卒業生と比べて，総合的に
B. 他高専の本科卒業生と比べて，総合的に
C. 大学の卒業生と比べて，総合的に

また上記項目のそれぞれについて、（本科卒業生のみ）学習・教育目標の A から G，（専攻科修了生のみ）学習・教育目標の A から F について「優秀，同等，劣る」から択一回答

- 10) 高知高専卒業生の離職について

「1年以内，3年以内，在職」の各項目の人数で回答

11) 高知高専に対し，ご要望，ご意見などがありましたら，下記にご記入下さい
本科卒業生求人企業からの回答

4.2. 本科卒業生求人企業からの回答

本科卒業生の求人企業 150 社に依頼し 71 社から回答を得た。図 4-1 に業種別回答数を示す。数が多い順に製造業，建設業，その他，サービス業となっているが，この傾向割合とも過去の調査でも同様であった。回答者の所属部署について図 4-2 に示す。多い順に総務・人事，経営・社業全般となり，こちらについても過去の調査結果と同様である。回答企業の 3/4 程度は本科卒業生の在籍ありと回答している。このうち内定者ありにも回答した企業が 13 社ある為，合計回答数合計が，回答企業数を上回っている。この重複を除いた 71 社中で本科卒業生を受け入れたことがない企業は約 10%の 7 社のみであった。



図 4-1 業種別回答数



図 4-2 回答者の所属部署

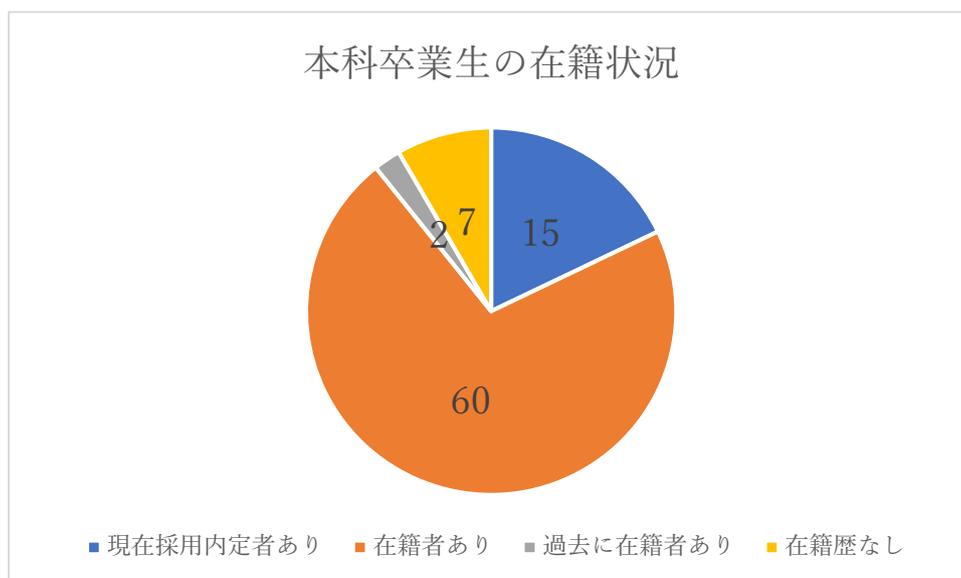


図 4-3 本科卒業生在籍状況

図 4-4 は、本校の学習・教育目標 A～G に関して、本科卒業生の資質について就職先企業が「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不足」および「不足」の 5 段階で評価した結果を示す。A から C までの項目は「満足」「やや不満足」とする肯定的回答が過半数、残りの D から G については、各項目共に「やや不足」「不足」の否定的回答に「わからない」を加えた数より肯定的回答数が上回る結果となった。卒業生の持つ資質については、「普通」以上の評価がこれまでと同様に 90%以上で高い評価を受けている。

学習・教育目標 A から G のすべてで「普通」以上の評価が大勢を占めている。しかしながら、A から D までの項目に対する評価に比べて、E 専門応用能力、F 語学力・プレゼン能力、G 創造力・指導力等の評価が低い点は従来と同様な傾向であり、前回調査時から改善されていないことが窺える。しかしながら図 4-5 に示すように、これら企業が本科卒業生に対して求めている能力は C 専門基礎学力、B 基礎学力、D 実験実習能力、A 技術者倫理の順であり、本科卒業生のレベル評価とマッチしている。

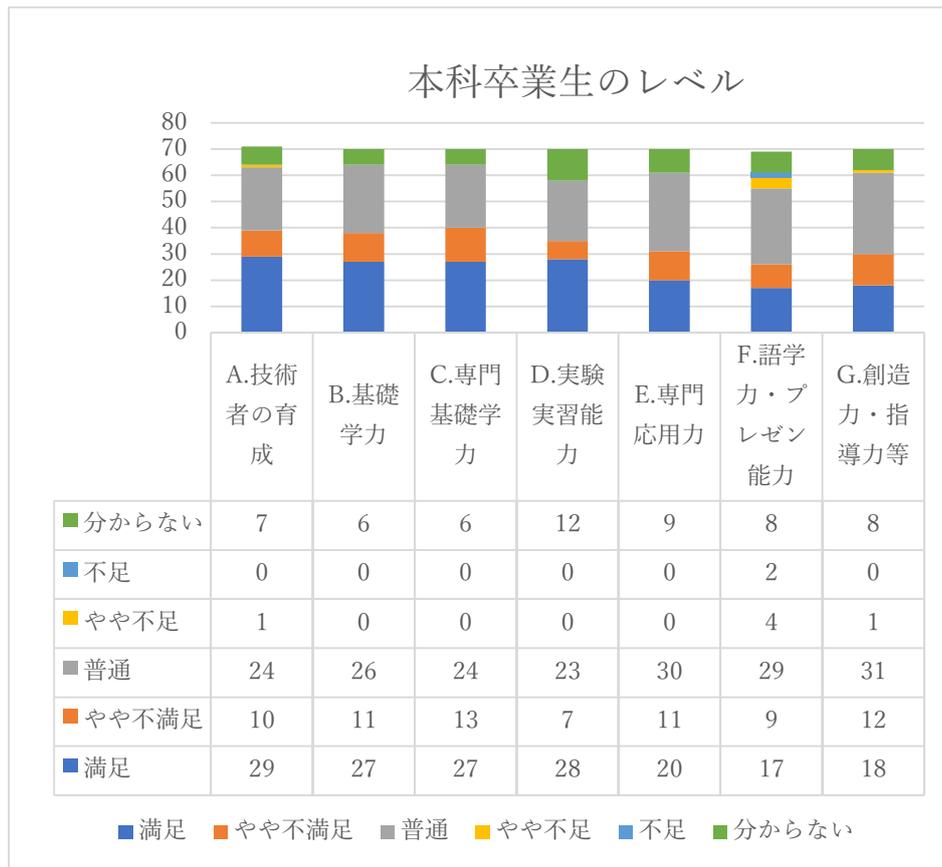


図 4-4 本科卒業生のレベル

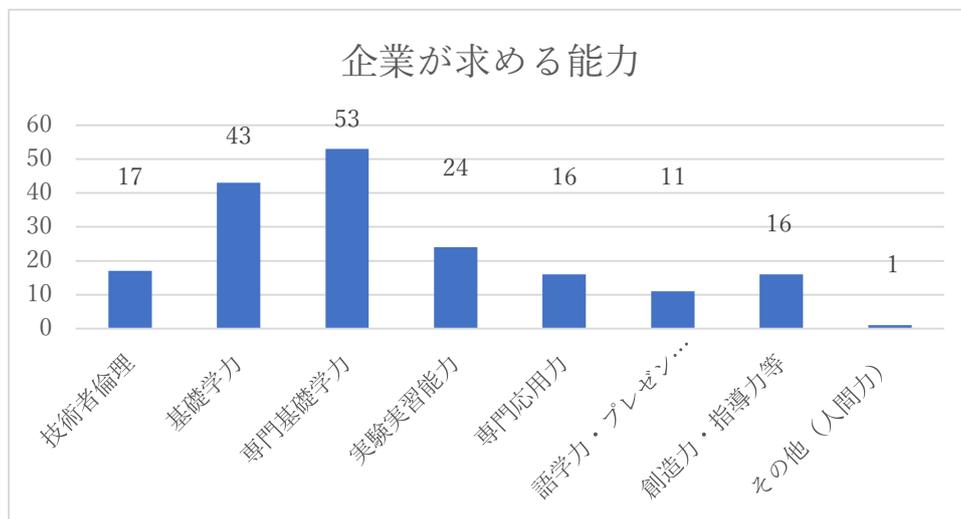
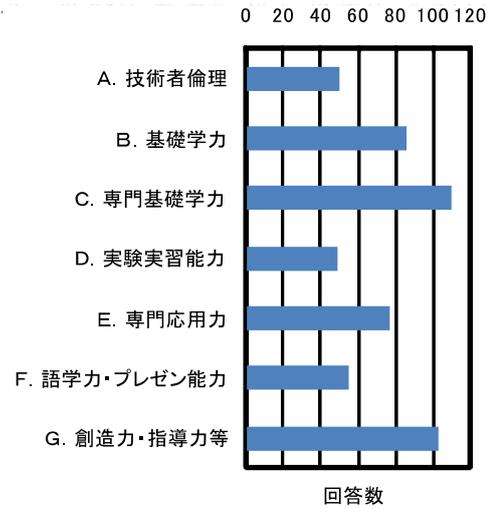
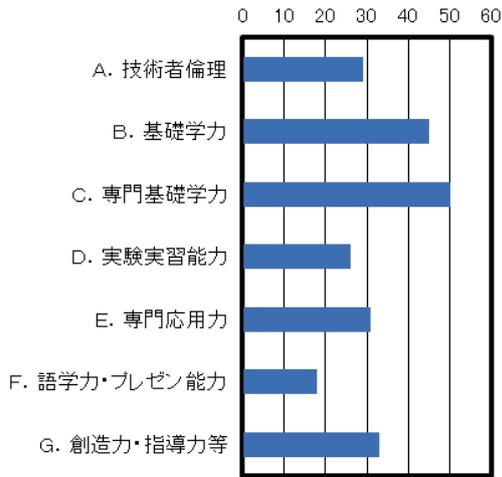


図 4-5 企業が求める能力：本科卒業生



参考 本科卒業生に企業が求める能力 左は平成 25 年調査，右は平成 22 年度調査

卒業生に求める能力の上位は，専門基礎学力，基礎学力，実験実習能力，技術者倫理および専門応用力であり，これらは平成 25 年度と同様の傾向である。最も異なったのは，創造力・指導力への期待値が下がったことである。平成 22 年度以降，平成 25 年度，今回と創造力・指導力を求める割合が低下している傾向がある。学年人口の約半分が大学に進学している現在，高専本科卒業生に対するリーダーの役割は低下していると思われる。

語学・プレゼン能力については今回の調査では最も低く，企業からは語学・プレゼン能力よりも専門基礎学力，基礎学力への要望が高い。

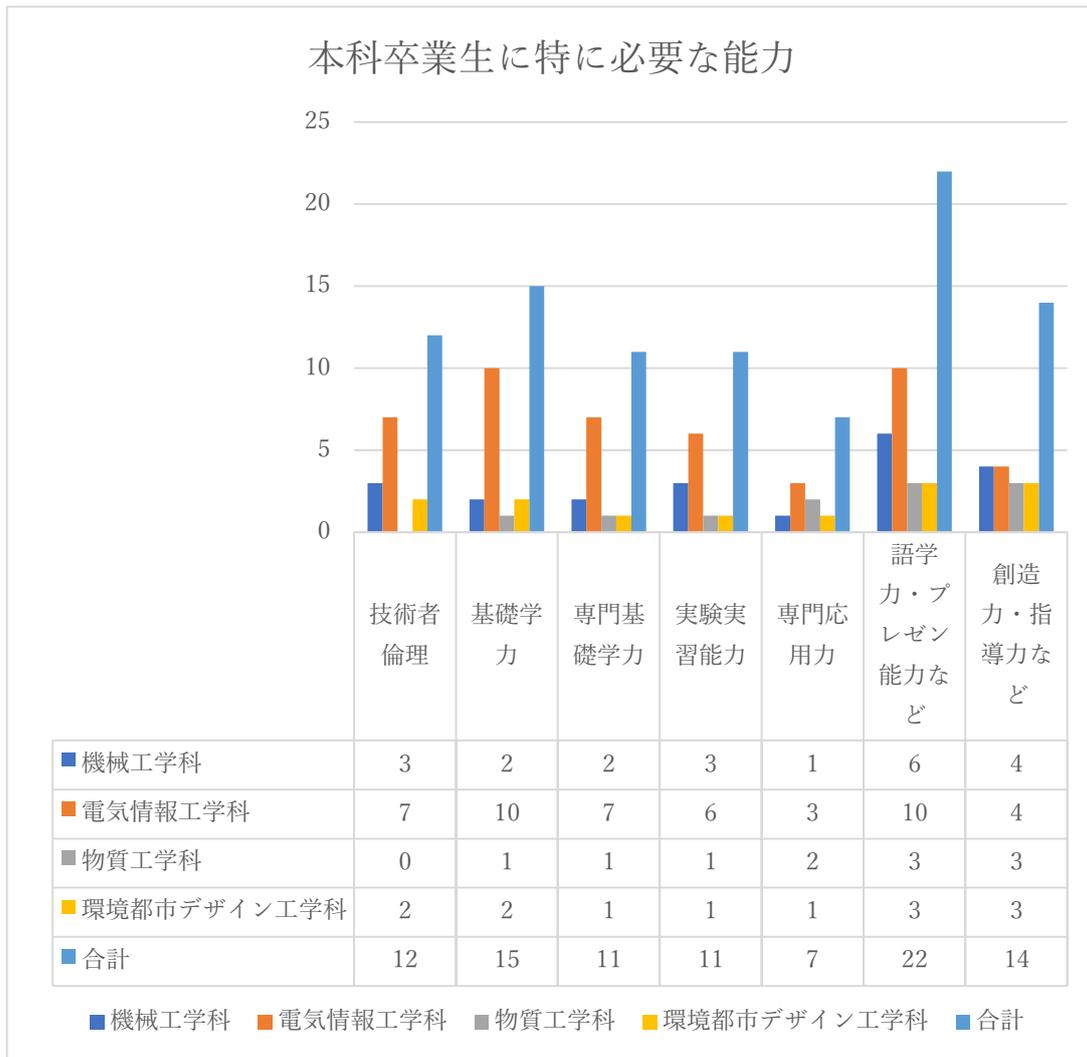


図 4-6 本科卒業生に特に必要な能力：本科卒業生からの回答

一方、本科卒業生から得た「本科卒業生に特に必要な能力」に関する回答を図 4-6 に示す。全学科合計の値に注目して企業が求める能力と比較すると、図 4-6 の方が卒業生「語学力・プレゼン能力など」「創造力・指導力など」に関して企業の回答割合を大きく超える割合となっている。これは以前の調査でも同様で、自分が弱いと意識している部分が気になる心理的な要因と考えられる。

図 4-7, 図 4-8, 図 4-9 に企業が、本科卒業生を工業高校卒業生, 他高専本科卒業生, 大学学部卒業生と比較した印象を示す。本科卒業生を工業高校卒業生と比較した印象への回答数は 52 社だが, うち 1 社は「総合的に」のみに「高卒生の採用は構想していない」と回答しており, 具体的に比較結果を回答した企業数は 51 社となった。「総合的に」では有効な 51 社のうち 45 社(88%)が「優秀」と評価しており, 劣るとの評価はなかった。個別にみると, 「語学力・プレゼン能力」「創造力・指導力等」については評価がやや低かった。このような全体的な傾向は過去の調査結果と同様である。

項目別にみると語学・プレゼン能力については今回の調査では最も低く, 企業からは語学・プレゼン能力よりも専門基礎学力, 基礎学力への要望が高い。本科卒業生からの回答では, 語学・プレゼン能力が必要とする回答が最も高く, 過去の調査同様に, 企業が求めるものと卒業生自身が必要と感じているものが乖離した状態が続いている。

工業高校卒業生と比べた企業の評価は, 全体としては「優秀」の評価が高い(90%)。個別の能力では基礎学力と専門基礎学力の評価が高く, 語学力・プレゼン能力および創造力・指導力においても優秀とする回答が過半数となった。

他高専本科卒業生との比較では, 全般的には「同等」以上の評価が高いが, 1 社から「劣る」の回答があった。「同等」が最多であるが, 「劣る」よりも「優秀」の回答の方が多い結果となった。大学学部卒業生との比較ではすべての項目で「同等」が最多となったが, 「総合的に」の項目では「優秀」が「劣る」を上回っているが, 「専門応用力」「語学力・プレゼン能力」「創造力・指導力等」では「劣る」が「優秀」とする回答より多くなった。この傾向は以前の調査と同様である。

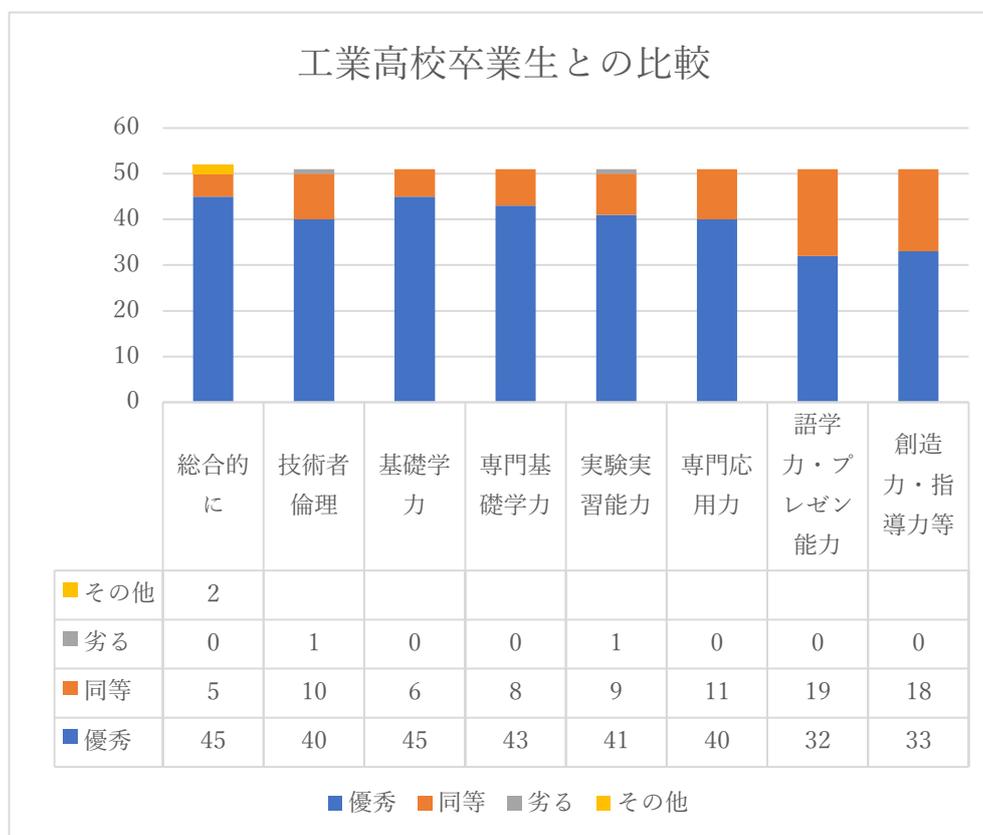


図 4-7 工業高校卒業生と比べた本科卒業生の印象

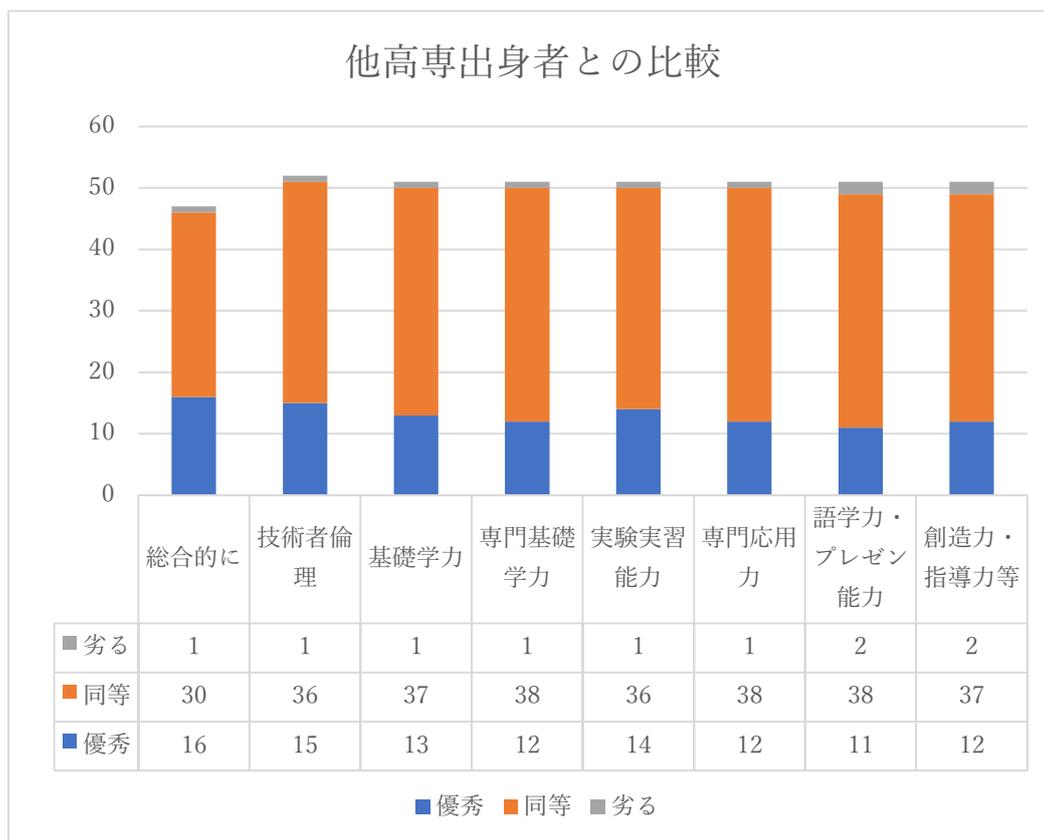


図 4-8 他高専卒業生と比べた本科卒業生の印象

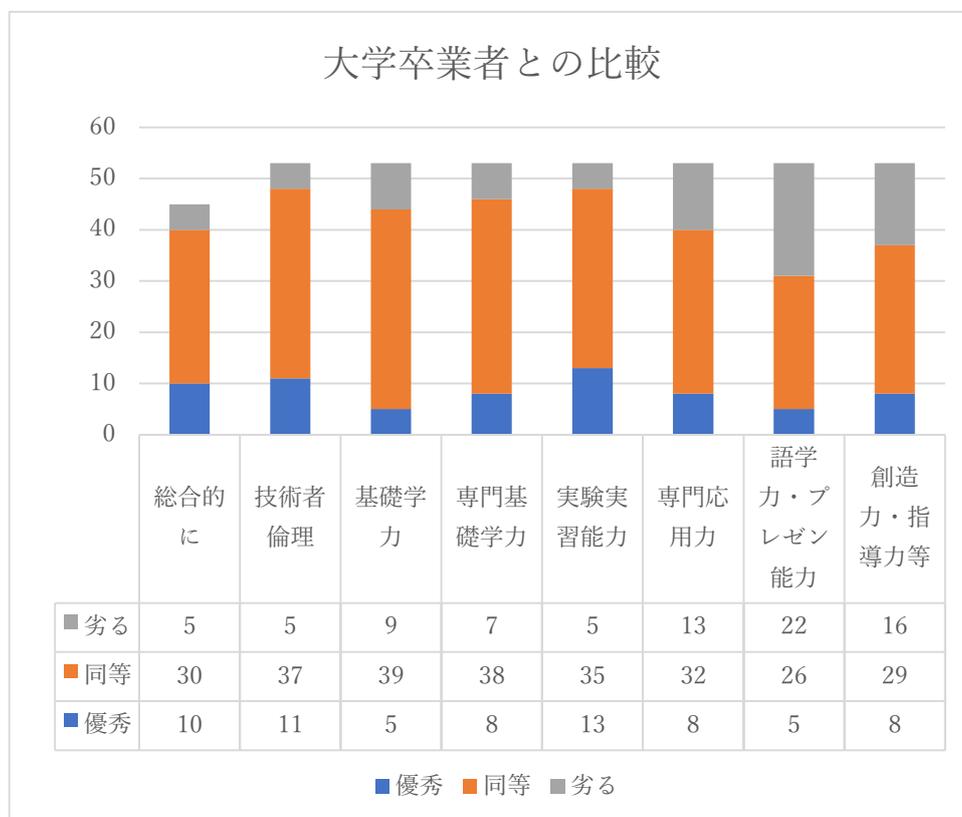


図 4-9 大学学部卒業生と比べた本科卒業生の印象

図 4-10 に会社からの離職状況を示す。離職者は「1年以内」が7名、「3年以内」が14名で在職者が367名となった。この項目は前回の平成25年度調査から導入された項目で、平成25年度調査では入社後「1年以内」7名、「3年以内」23名、在職者484名であった。在職者に対する「1年以内」の離職者の割合は、前回調査時より多くなっているが、在職者に比べて離職者数が少ないため1名の多寡の影響が大きく、有意な差で離職者が増・減していると判断できるものではない。

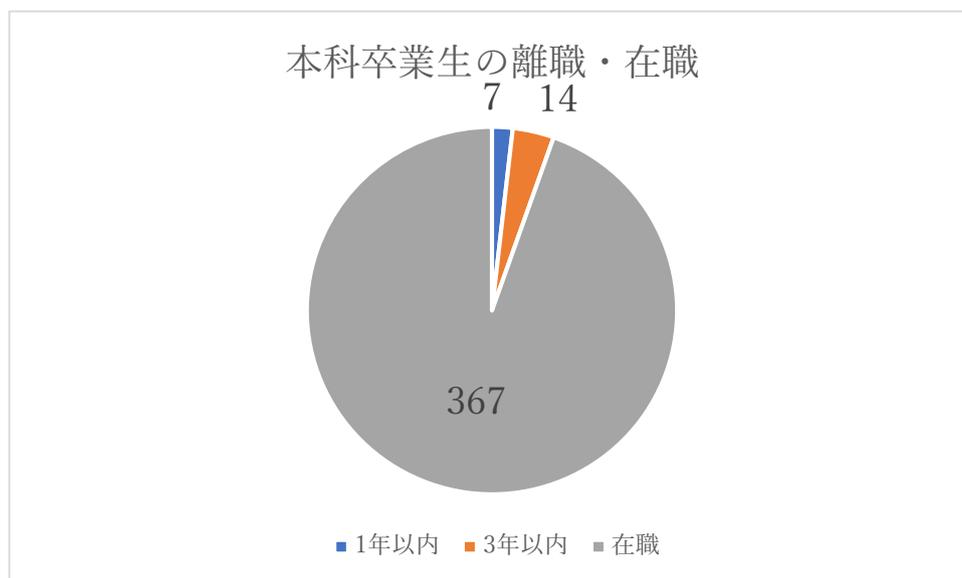


図 4-10 離職・在職状況：本科卒業生

4.3. 専攻科修了生求人企業からの回答

専攻科修了生への求人企業46社から回答を得た。図4-11に業種別回答数を示す。数が多い順に製造業、建設業、その他、サービス業となっているが、この傾向割合とも本科卒業生求人企業や過去の調査と同様である。回答者の所属部署について図4-11に示す。多い順に総務・人事、経営・社業全般となり、こちらも本科卒業生求人企業や過去の調査結果と同様である。無回答の企業もあったが図4-13に専攻科修了生の在籍状況を示す。今回回答した企業の過半数は専攻科修了生を受け入れたことが無い。回答企業数46社中、専攻科修了生が在籍していない企業からの回答は26社と56%となった。企業から見た修了生の資質に関する間に13社から15社は、「分からない」と回答したが、在籍していない企業にもかかわらず「分からない」以外で回答した企業が10社余りあることになる。業界内での情報や他社との業務で本校専攻科修了生と接した印象などに基づいて回答していると思われる。

「分からない」を除いた回答を集計すると、専門基礎学力に対しては「満足」とする回答が最も多かったが、それ以外の学習・教育目標において普通とする回答が最多となった。満足度の低下がみられる。語学力・プレゼン能力および創造力・指導力の項目で「やや不足」とする回答があった。これは本科卒業生と異なる傾向であり、専攻科修了生には求めているものが異なっていることが伺える。

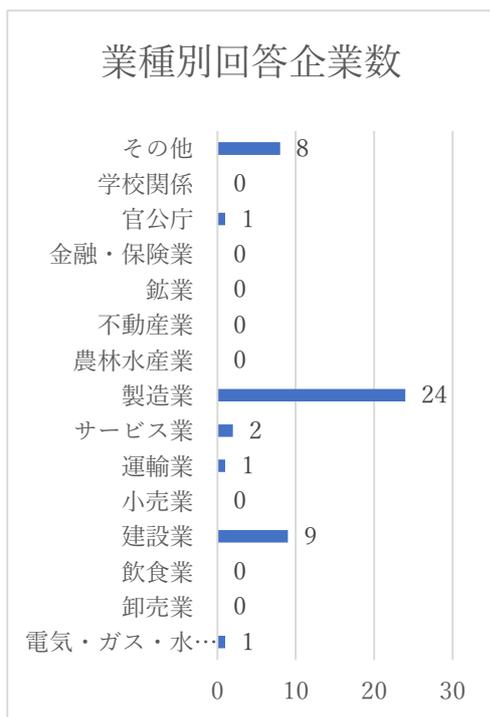


図 4-11 業種別回答企業数



図 4-12 回答者の所属部署

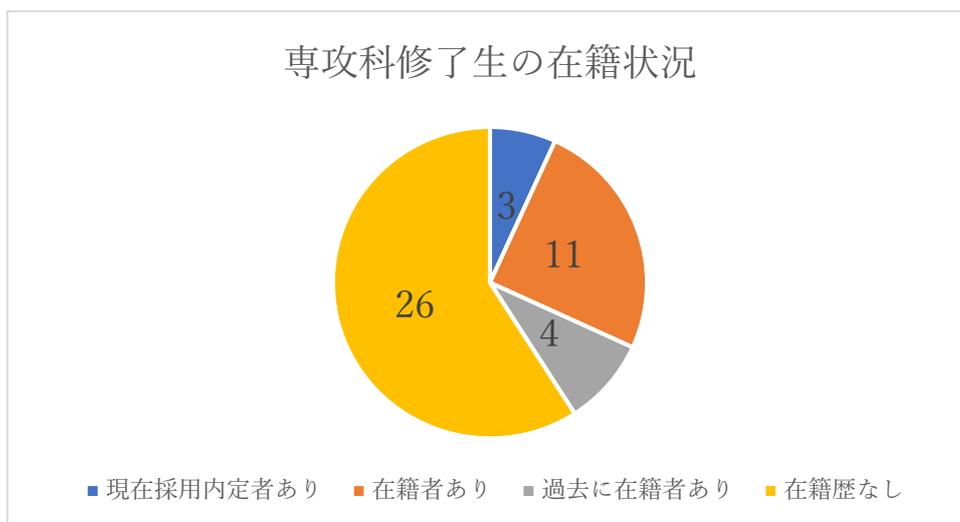


図 4-13 専攻科修了生の在籍状況

図 4-14 は、本校の学習・教育目標 A～F に関して、専攻科修了生の資質について就職先企業が「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不足」および「不足」の 5 段階で評価した結果を示す。回答企業の過半数は専攻科修了生を受け入れたことがないため「分からない」とする割合が高い。以下は「分からない」を除いて考察を行う。

学習・教育目標 A から F まで、すべての項目で最多は「普通」であるが、「満足」とする回答が 1/3 程度ある。学習・教育目標 A から D までに否定的な回答はないが、学習・教育目標 E, F については「やや不足」とする回答がある。「やや不足」より「満足」とする回答の方が多いため、専攻科修了生の個々の能力の差や企業業務ごとの重要性の違い

に由来していることが考えられる。専攻科修了生に対して企業が求めている能力は図 4-15 に示した。企業が求める能力は、専門基礎学力、専門応用力の割合が高く、実験実習能力、創造力・指導力が次に高い。その他の能力はほぼ同等であった。平成 22 年度、平成 25 年度の結果と比較すると順位は異なるが上位 2 つの項目は共通している。創造力・指導力に対する期待値は、年度進行に伴い低下しているが、本科卒業生に比べて創造力・指導力を求めている結果となった。他の項目に比べて語学力・プレゼン力に対する希求が低めとなっている。これを「企業があまり求めているから語学力・プレゼン力の教育に力を入れなくて良い」と放置するのは適切ではない。専攻科修了生からの「専攻科修了生が特に必要な能力」への回答図 4-16 では、全員が「E 語学力・プレゼン能力」「F 創造力・指導力」の項目を重要視していることから、より高みを目指す教育上の工夫を実践することが期待されている。

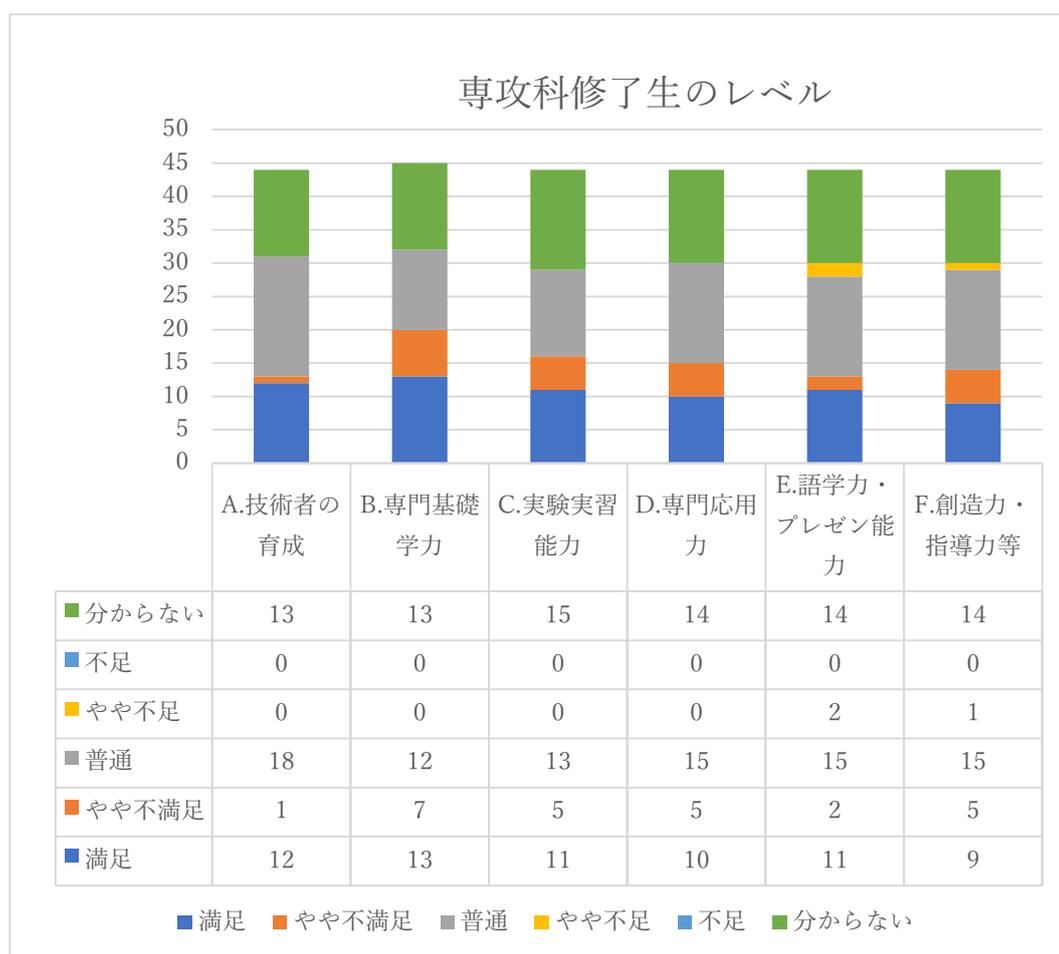


図 4-14 専攻科修了生のレベル

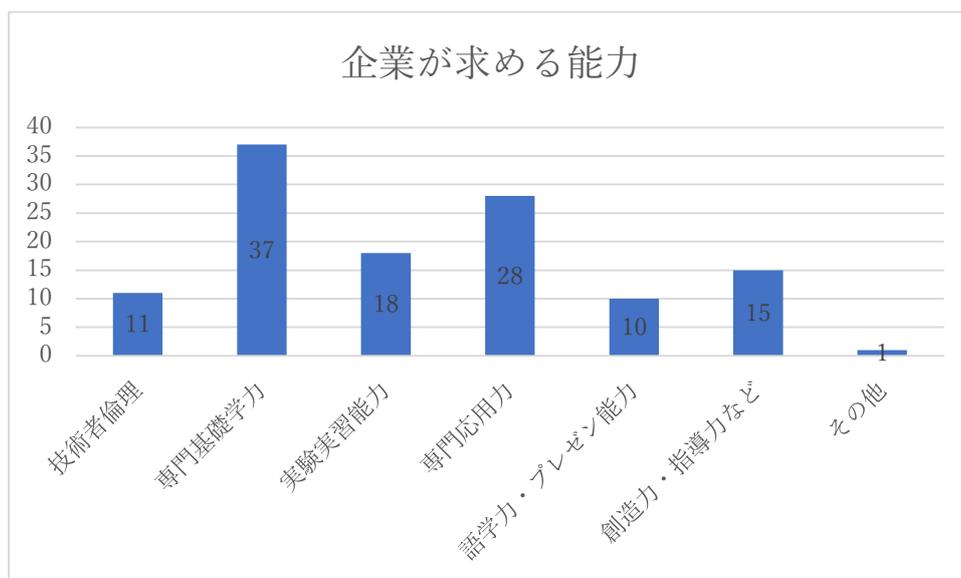
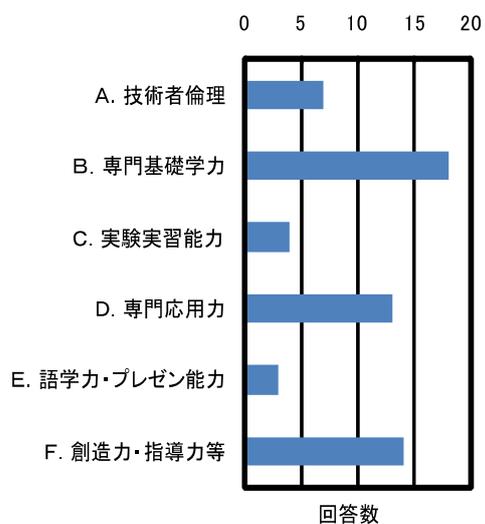
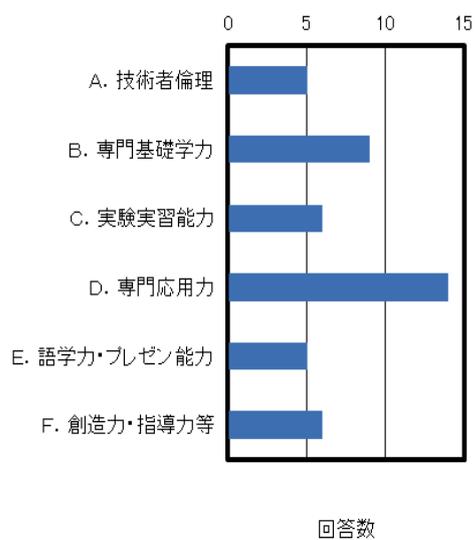


図 4-15 企業が求める能力：専攻科修了生



参考 専攻科修了生に企業が求める能力 左は平成 25 年度調査，右は平成 22 年度調査

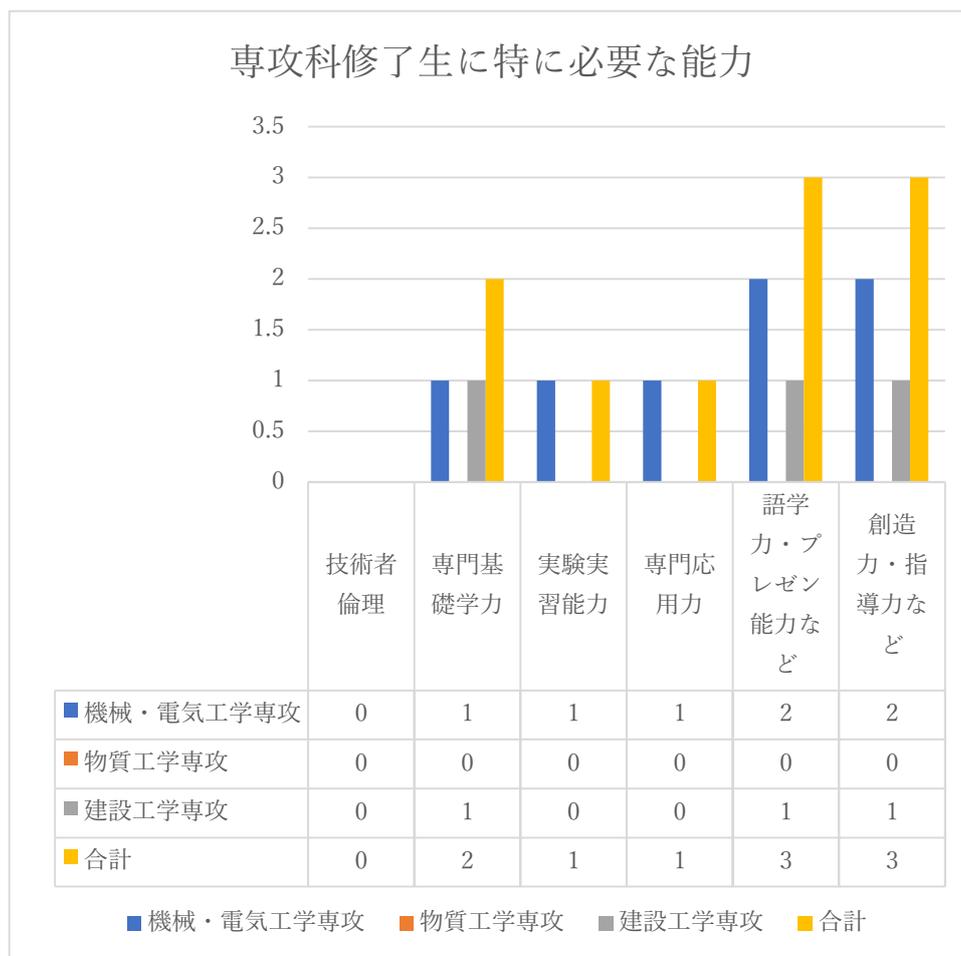


図 4-16 専攻科修了生に特に必要な能力：専攻科修了生からの回答

図 4-17, 図 4-18, 図 4-19 に企業が、専攻科修了生を本科卒業生、大学学部卒業生、大学院修了生と比較した印象を示す。最大回答数は 18 社だが、項目ごとに回答数が異なった。「総合的に」の項目にある「その他」2 件の内訳は「この質問には回答しかねる」「採用内定者 1 名のみのため比較できない」であった。この回答から回答数のばらつきは、車内で具体的に比較できる場合には明確に回答し、そうでない場合には回答をしていないとの可能性が窺える。明確に回答されたものだけを考察することにする。

高専本科卒業生との比較では、「同等」が最多であるが、「優秀」とする回答が 30% から 50% を占める結果となった。特に「D 専門応用能力」では本科卒業生より優秀とする回答が同党を上回った。

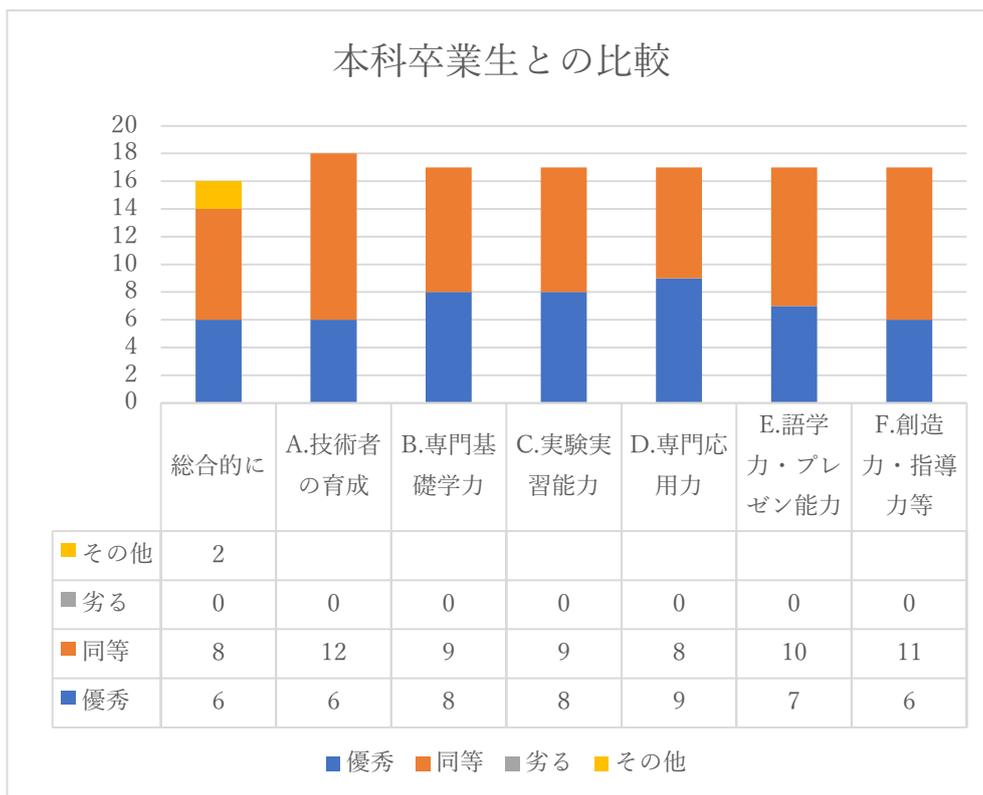


図 4-17 本科卒業生と比べた専攻科修了生の印象

一方、大学学部卒業生との比較では、専門知識に関連が強い学習・教育目標 A から D に関して、「優秀」とする回答が 1/3 から 1/2 程度となった。これらの項目に「劣る」と回答したのは同一の 1 社のみで、当該企業担当者が参照した本校専攻科修了生固有の特性である可能性が考えられる。学習・教育目標 E, F に関しては本科卒業生に対しても低めの評価となる傾向があったが、専攻科修了生でも他の学習・教育目標と比べて相対的に低めの評価となっている。大学院修了生との比較では、最多は「同等」とする回答であるが、次いで「劣る」とする回答が多い。C 実験実習能力では、「劣る」とする回答より「優秀」とする回答がわずかに上回ったことは好材料であり、この項目の能力を高めることが高専専攻科最大の特徴となることが期待できる。

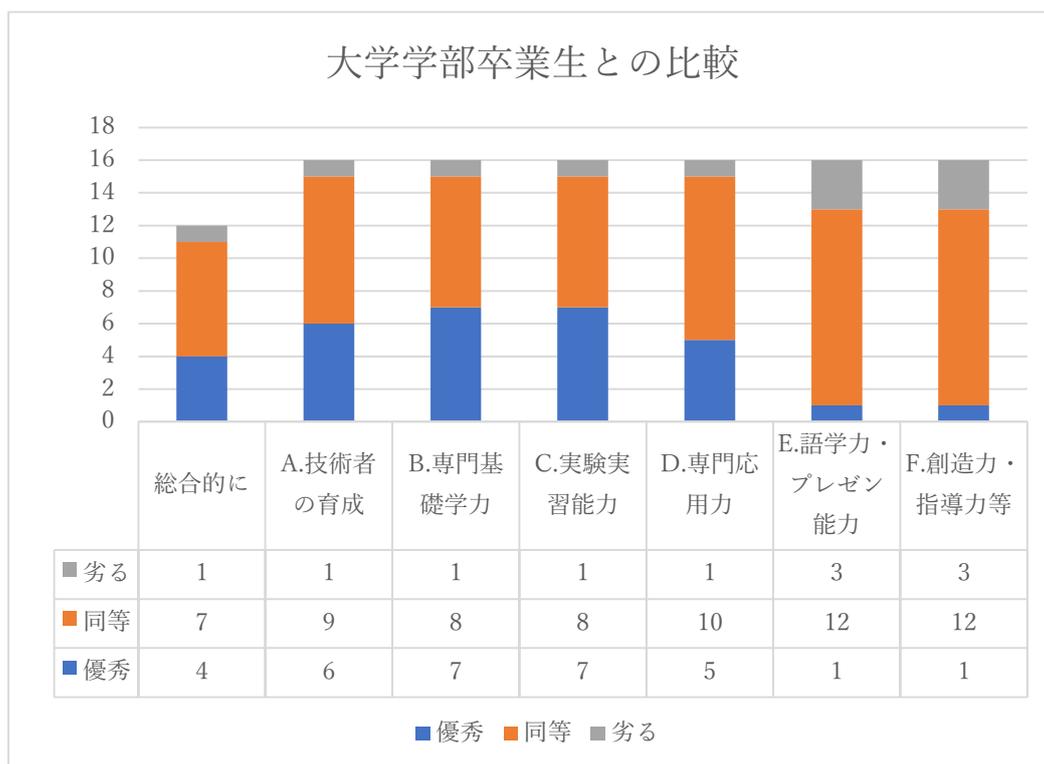


図 4-18 大学学部卒業生と比べた専攻科修了生の印象

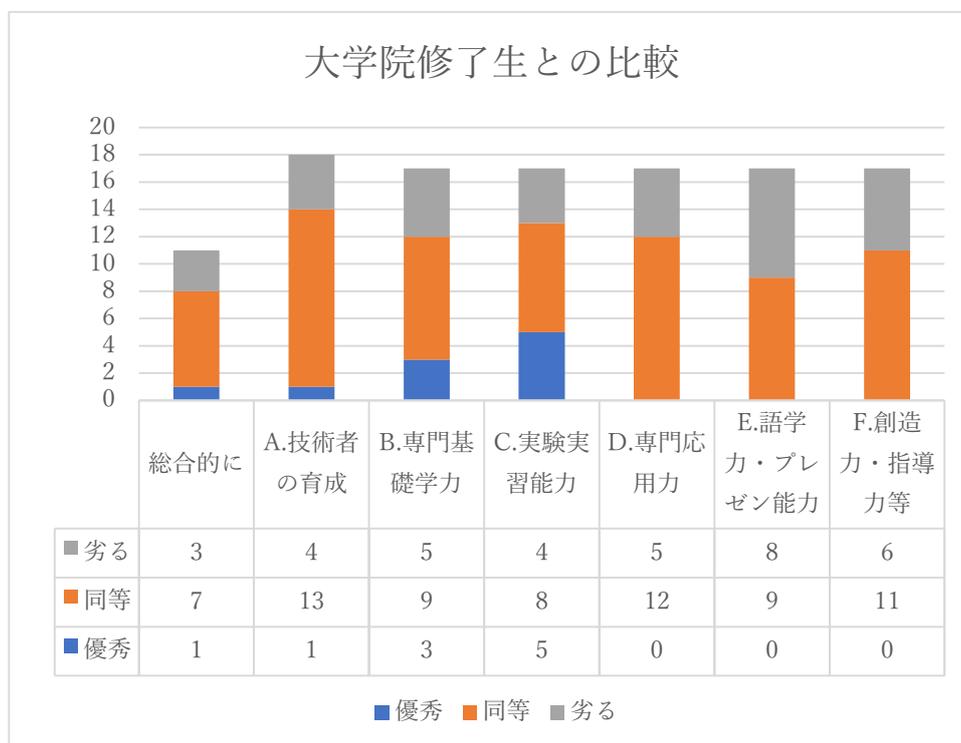


図 4-19 大学院修了生と比べた専攻科修了生の印象

過年度の調査結果と比較すると本科卒業生と比べた企業からみた専攻科修了生の総合的な評価では、「優秀」が42%と平成25年度の86%よりも大きく低下している。個別の能力については、おしなべて「優秀」の評価が45%から50%と向上しており、平成25年度以前にあった、全体的に「優秀」だが、語学力・プレゼン能力と創造力・指導力の項目だけは「同等」が大多数(80%程度)という傾向と異なる。TOEIC IP 試験を年に複数回行い、平成26年度専攻科入試より TOEIC スコアを専攻科入試の英語試験に代替え可能とし、平成28年度からは専攻科入試の英語試験を全廃し TOEIC スコアや実業英語検定結果に全面移行するなど、段階的に英語力強化を行ってきて、語学力の底上げができてきていること、プレゼン経験を増やす取り組みが成果を上げていることが伺える。

総合的な評価では大学生よりも「優秀」という評価が33%あった。個別には、技術者倫理、専門基礎学力および実験実習能力の3つの能力においては大学生よりも「優秀」という評価が4割前後あり、大学生より「劣る」という評価6.3%より多かった。専門応用力への評価は平成22年度、平成25年度ともに「優秀」より「劣る」とする回答が多かったが、今回調査では「優秀」とする回答31%に対して、「劣る」とする回答6.3%と、優秀とする回答の方が多かった。大学学部卒業生と遜色ないレベルまで改善されていると判断できる。

語学力・プレゼン能力と創造力・指導力等については平成25年度調査では大学生よりも「優秀」という評価は全くなく、「劣る」という評価が2割前後あったが、今回調査では「劣る」とする回答19%に対して、「優秀」が6.3%、他は「同等」とする回答であった。従来専攻科修了生の弱点とされて来た項目の状態改善が進んでいることが伺える評価となった。

大学院修了生との比較で、総合的に「優秀」の評価は9.1%、同等の評価は64%、「劣る」の評価は27%であった。平成25年度の結果と比べると、全体的に「優秀」の評価がやや減り、「劣る」の評価が上昇している。やはり語学力・プレゼン能力で「劣る」の評価が47%にまで達しているが、それでも53%は大学院修了生と同等の評価を得ていることは好材料である。

図4-20に会社からの離職状況を示す。前回の平成25年度調査では離職者0であったが、今回の調査では「3年以内」の離職者が1名となった。全体的な人数が少なく1名の影響が大きく、有意な差で離職者が増・減していると判断できるものではない。

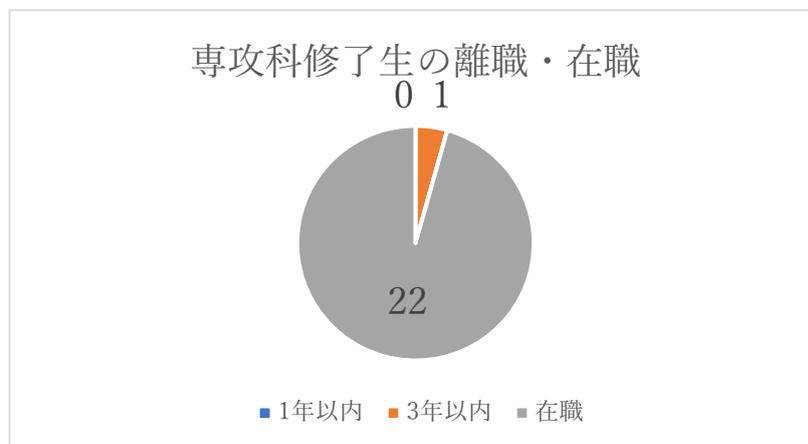


図 4-20 離職・在職状況：専攻科修了生

4.4. JABEE 認定についての回答

JABEE 認定プログラムに関して、専攻科修了生に対しては「JABEE プログラム終了認定は、あなたにとってメリットがありますか」、専攻科修了生企業に対しては「本校専攻科が JABEE 認定プログラムであることをご存知ですか」と質問した。回答は専攻科修了生 4 名(機械・電気専攻 3 名, 建設工学専攻 1 名), 企業 46 社から得た。専攻科修了生の回答すべてが「特にメリットはない」であった。企業は、46 社中 22 社が「知っている」、24 社が「知らない」と回答し、知らないが過半数となった。

本校専攻科のカリキュラムが JABEE 認定プログラムであることは、公式 HP や学校紹介パンフレットなどで広報しているが、十分に認知されていない、もしくは求人元企業の興味の対象外であることが懸念される。今後 JABEE 認定継続の必然性も含めた検討が必要である。

5. まとめと意見

5.1. まとめ

~~~~~ (中略) ~~~~~

- (2) 企業に対するアンケートは、従来の卒業生・修了生就職先企業のみを対象としたものから、企業合同説明会参加企業全社 (150 社) を対象としたものに変更した。本科卒業生求人企業 71 社, 専攻科修了生求人企業 46 社, 合計のべ 117 社から回答を得ることができた。企業数ベースでの回答率は 44% で従来の 36% を大幅に超える回答率となった。

~~~~~ (中略) ~~~~~

- (4) 本科卒業生求人企業へのアンケートの結果から、次のことが分かった。

卒業生の持つ資質については、「普通」以上の評価がこれまでと同様に 90% 以上で高い評価を受けている。

卒業生に求める能力の上位は、専門基礎学力、基礎学力、実験実習能力、技術者倫理および専門応用力であり、これらは平成 25 年度と同様の傾向である。創造力・指導力への期待値が平成 22 年度以降、平成 25 年度、今回と割合が低下している傾向がある。学年人口の約半分が大学に進学している現在、高専本科卒業生に対するリーダー的役割が低下していると思われる。

語学・プレゼン能力については今回の調査では最も低く、企業からは専門基礎学力、基礎学力への要望が高い。本科卒業生からの回答では、語学・プレゼン能力が必要とする回答が最も高く、過去の調査同様に、企業が求めるものと卒業生自身が必要と感じているものが乖離した状態が続いている。

工業高校卒業生と比べた企業の評価は、全体としては「優秀」の評価が高い(90%)。

他高専との比較では、全般的には「同等」以上の評価が高いが、1社から「劣る」の回答があった。

大学卒業生との比較では、「同等」以上の評価は89%で、平成25年度の76%よりも大幅に向上した。ただし平成22年度は83%と本年度と同程度であり、前回調査時の評価が低かったのが6年前の水準に戻ったと判断するのが妥当である。特に専門基礎学力および専門応用力で「劣る」の評価が大きく減少しており、専門教育の立て直しが順調であることが伺える。

(5) 専攻科修了生求人企業へのアンケート結果から、次のことが分かった。

回答企業数46社中、専攻科修了生が在籍していない企業からの回答は26社と56%となった。企業から見た修了生の資質に関する問いに13社から15社は、「分からない」と回答したが、在籍していない企業にもかかわらず「分からない」以外で回答した企業が10社余りあることになる。業界内での情報や他社との業務で本校専攻科修了生と接した印象などに基づいて回答していると思われる。

「分からない」を除いた集計では、専門基礎学力に対しては「満足」とする回答が最も多かったが、それ以外の学習・教育目標において普通とする回答が最多となった。満足度の低下がみられる。語学力・プレゼン能力および創造力・指導力の項目で「やや不足」とする回答があった。これは本科卒業生に対するものと異なる傾向であり、専攻科修了生には提案力やリーダーシップが求めていることが伺える。

本科卒業生と比べた企業からみた専攻科修了生の総合的な評価では、「優秀」が42%と平成25年度の86%よりも大きく低下している。個別の能力については、おしなべて「優秀」の評価が45%から50%となり、平成25年度以前にあった、全体的に「優秀」だが、語学力・プレゼン能力と創造力・指導力の項目だけは「同等」が大多数(80%程度)という結果と比べて大きく改善した。TOEIC IP 試験を専攻科試験に活用可能とするなど段階的に英語力強化を行ってきて、語学力の底上げができてきていること、プレゼン経験を増やす取り組みが成果を上げていることが伺える。

総合的な評価では大学生よりも「優秀」という評価が33%あった。特に技術者倫理、専門基礎学力および実験実習能力の3つの能力においては大学学部卒業生と遜色ないレベルと評価されていると判断できる。

語学力・プレゼン能力と創造力・指導力等については過年度調査より明確に向上しており、専攻科修了生の弱点とされて来た項目の状態改善が進んでいることが伺える評価となった。

大学院修了生との比較で、総合的に「優秀」の評価は9.1%、同等の評価は64%、「劣る」の評価は27%であった。平成25年度の結果と比べると、全体的に「優秀」の評価がやや減り、「劣る」の評価が上昇している。語学力・プレゼン能力で「劣る」の評価が47%にまで達しているが、それでも53%は大学院修了生と同等の評価を得ていることは好材料である。

~~~~~ (中略) ~~~~~

## 5.2. アンケートへの意見

~~~~~ (中略) ~~~~~

(3) 本科卒業生求人企業から

- 優秀な学生を送って頂き、感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。
- 先日は、合同説明会、ありがとうございました。
- 女性の採用も積極的に行っています（寮あり）
- 企業合同説明会には今年で4回目の参加となりましたが、知名度の低い当社にとっては、直接学生の皆さんと話が出来、まず社名から知ってもらえるいい機会です。年々ブースを訪れてくれる学生さんも増え、また2～3年生の参加も増えてきており、早くから進路について考える良い機会になっているのではと感じます。今後も、継続的に参加させていただければと思います。また、当社は、5～6年間インターシップの受入れを行っており、実際に会社の雰囲気を感じたり、現場での仕事を体験してもらうことにより、当社も知ってもらえる事はもちろんですが、広い意味で建設業における「もの造り」の楽しさや、やりがい等を感じてもらえればと考えます。昨年4月、環境都市デザイン学科より、1名当社へ入社いたしました。同期社員の中でもリーダーシップをとり、日々元気に業務に取り組んでいます。当然足りないところや失敗もありますが、諸先輩方に可愛がられ、少しずつ力を付けて行っているのは頼もしく感じます。
- 空港が近くアクセスが便利なので合説に行きやすい。東京へもインターンへ来てほしい。
- 高知高専のレベルが高いのは理解しています。1人でいいので内定の実績をつくりたい。
- 近年は御校からの受験者自体が少なかったですが、先生方のお力添えもあり、学内合税などでは、接触が多くなってきております。これからもご縁をつないでいきたい、よろしく願いいたします。
- 高知高専生を採用できる様、次回も説明会に参加したいと考えています。次回もどうぞよろしく願いいたします。
- 高知にも開発している会社があるので、目を向けてみると高知の活性化につながりますので、ぜひ地元にも目を向けてもらいたいです。
- 今後も、専門性に加えて、社会性や多様な価値観を備えた学生の育成に取り組んで頂きたいです。
- 今後ともよろしく願いいたします。

(4) 専攻科修了生求人企業から

- ぜひ一人で良いので内定の実績を作りたい

- たくさんの学生さんに来ていただき、積極的に質問等があり、大変良かったです。今回はありがとうございました。
- 特にございません。引き続きよろしく願いいたします。
- 弊社では、今までに専攻科修了の方の採用をしていませんので、十分な回答が出来ません。申し訳ありません。
- 今後ともよろしく願いいたします。

~~~~~ (後略) ~~~~~

出典「平成29年度第7回 運営会議資料  
平成28年度卒業生・修了生・企業アンケート報告書抜粋」

## 「企業対象のアンケート内容（ディプロマ・ポリシー関連項目）の変更案」

※-2019 年度実施分より

(企業対象アンケート内容の変更案)

| (旧)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | (新)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>4.1. 本卒業生および専攻科修了生の求人企業への質問</p> <p>(中略)</p> <p>【高知高専本卒業生・専攻科修了生に求めるもの】</p> <p>(中略)</p> <p>5) 高知工業高等専門学校（本科）では、下記A～Gの7つの学習・教育目標のもと、地域や世界に活躍できる実践的で研究能力を具えた技術者の育成を目指しています。各学習・教育目標に対して、高知高専本卒業生のレベルについて、お答えください。</p> <p>(本科卒業生のみ) 学習教育目標 A から G の各項目について「満足、やや不満足、やや不満足、普通、やや不満足、不足、分らない」から択一回答</p> <p>(専攻科修了生のみ) 学習教育目標 A から F の各項目について「満足、やや不満足、普通、やや不満足、不足、分らない」から択一回答</p> <p>A. 社会との関わりの中での徳性豊かな風格高い人間・技術者の育成</p> <p>B. 基礎学力（一般教養・知識）（国語、英語は除く）</p> <p>C. 専門基礎学力の習得</p> <p>D. 実験・実習能力の修得</p> <p>E. 専門応用力の修得</p> | <p>(機械工学科, 電気情報工学科, 物質工学科, 環境都市デザイン工学科のディプロマポリシーにある学習教育目標に沿った設問内容に変更する)</p> <p>4.1. 本卒業生および専攻科修了生の求人企業への質問</p> <p>(中略)</p> <p>【高知高専本卒業生・専攻科修了生に求めるもの】</p> <p>(中略)</p> <p>5) 高知工業高等専門学校（本科）では、下記A～Fの7つの学習・教育目標のもと、地域や世界に活躍できる実践的で研究能力を具えた技術者の育成を目指しています。各学習・教育目標に対して、高知高専本卒業生のレベルについて、お答えください。</p> <p>(本科卒業生のみ) 学習教育目標 A から F の各項目について「満足、やや不満足、普通、やや不満足、不足、分らない」から択一回答</p> <p>(専攻科修了生のみ) 学習教育目標 A から F の各項目について「満足、やや不満足、普通、やや不満足、不足、分らない」から択一回答</p> <p>[機械工学科]</p> <p>A. 社会との関わりに配慮した、徳性豊かな風格高い人間・技術者の育成</p> <p>B. 早期一貫教育による数学・自然科学や機械工学に関する専門的な知識・技術の修得</p> <p>C. 実験・実習を重視して培われた実践的技術の修得</p> <p>D. 環境、福祉等の地域のニーズに対応できるエネルギー、制御・情報、設計を含む知識・技術の修得</p> <p>E. 世界に活躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力の修得</p> <p>F. 豊かな創造力・指導力を持ち、技術的諸問題を主体的に解決する能力の修得</p> <p>[電気情報工学科]</p> |

|                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>F. 基礎語学力・コミュニケーション能力・プレゼンテーション<br/>G. 創造力・指導力や問題解決能力の修得</p> | <p>A. 社会との関わりに配慮した，徳性豊かな風格高い人間・技術者の育成<br/>B. 早期一貫教育による数学・自然科学や電気情報工学に関する専門的な知識・技術の修得<br/>C. 実験・実習を重視して培われた実践的技術の修得<br/>D. 環境，福祉等の地域のニーズに対応できるエネルギー，制御・情報，設計を含む知識・技術の修得<br/>E. 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力の修得<br/>F. 豊かな創造力・指導力を持ち，技術的諸問題を主体的に解決する能力の修得</p> <p>[物質工学科]</p> <p>A. 社会との関わりに配慮した，徳性豊かな風格高い人間・技術者の育成<br/>B. 早期一貫教育による数学・自然科学や化学及び生物に関する専門的な知識・技術の修得<br/>C. 実験・実習を重視して培われた実践的技術の修得<br/>D. 地域貢献や発展を目指した，新素材・バイオ・環境保全などに関する専門応用知識の修得<br/>E. 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力やコミュニケーション能力の修得<br/>F. 豊かな創造力・指導力を持ち，技術的諸問題を主体的に解決する能力の修得</p> <p>[環境都市デザイン工学科]</p> <p>A. 社会との関わりに配慮した，徳性豊かな風格高い人間・技術者の育成<br/>B. 早期一貫教育による数学・自然科学や専門基礎に関する知識・技術の修得<br/>C. 実験・実習を重視して培われた実践的技術の修得<br/>D. 地域特性を生かした環境・防災・情報などを含む総合的知識の修得<br/>E. 世界に飛躍するために必要な基礎的語学力の修得<br/>F. 豊かな創造力・指導力を持ち，技術的諸問題を主体的に解決する能力の修得</p> |
|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

「平成30年度卒業生・修了生による学習達成度評価アンケート実施依頼のメール」

件名: 高知高専より依頼) 達成度評価アンケート

日付: 2019年2月23日 11:54:20 JST

高知高専本科卒業生, 専攻科修了生の皆さんへ  
Cc 教務主事, 学科長, 5年クラス担任各位

高知高専アクティブラーニング教育センター長, [REDACTED] です  
# 上記センターは高知高専の教育確認と改善のための組織です

高知工業高等専門学校(本校)では, 毎年本科卒業生と専攻科修了生に  
教育の達成状況を確認するアンケート調査を実施しています。

卒業・修了を間近にした皆さんは, 本校の教育目標をすべて達成したこと  
と思います。

このアンケートは皆さんの達成状況を確認するためのものですので, 謙遜等  
することなく素直に現状を回答して下さい。

[REDACTED]

アンケート集計結果は, 本校の教育評価および概要の外部公開(学会発表等  
含)

にのみ使用し, その他の目的には使用いたしません。アンケートに回答いた  
ただいた方の個人情報, 厳正に取り扱います。

以上, よろしくお願いいたします。

出典「高知高専学内メール」

「2012～2016年度の授業評価アンケート結果に基づいた教育点検結果」

平成 29 年度 第 7 回 運営会議議事概要

1.日 時 平成 29 年 10 月 19 日(木) 13:30~14:25 2.場 所 管理棟 2 階 中会議室

~~~~~ (中略) ~~~~~

4.配布資料

【報告事項】

~~~~~ (中略) ~~~~~

報告資料 4 教育点検結果報告

~~~~~ (中略) ~~~~~

5.議 題 等

【報 告 事 項】

~~~~~ (中略) ~~~~~

(4)教育点検結果報告について

アクティブラーニング教育センター長から、報告資料 4 に基づき、教育点検結果について報告があった。

~~~~~ (後略) ~~~~~

出典「平成29年度第7回 運営会議議事概要」

教育点検結果報告

アクティブラーニング教育センター

1. 学生による授業評価アンケート（平成 24 年度から 28 年度分）まとめ
年次推移で、平均値向上。上げ止まりの様相。
2. 卒業生・修了生・企業へのアンケート（平成 28 年度調査）まとめ
卒業生・修了生アンケートには WEB アンケートを利用。回答率は低下。
企業へのアンケート用紙配布を合同説明会時に行った。配布費用削減、
未就職先にも調査を広げられた。
企業から本科卒業生は大学学部卒に遜色ないレベルと評価された。
企業が必要とする能力と本科卒業生が必要とする能力に乖離が見られる。
(従来と同様の傾向)

授業評価アンケート報告書

平成 24 年度～28 年度

(2012 年度～2016 年度)

高知工業高等専門学校

アクティブラーニング教育センター

はじめに

教育機関には、優秀な学生を確保し教育目標を達成できるように、教育内容や質を保証し、それらを向上させ改善できる教育システムのもとで、教育改善を継続し続ける努力が求められています。本校では、平成 11(1999)年度の部分試行を経て、平成 12(2000)年度から学生による授業評価アンケート調査を全学的に年一回実施してきました。平成 14(2002)年度までの調査は印刷書面への筆記回答方式で、本科全クラスに対して合計約 70 科目を選定して調査しました。平成 15(2003)年度からは、独自に開発した授業評価 Web アンケートシステムにより、校外実習・インターンシップなど一部の科目を除いた全科目について継続的に調査しています。本報告書は、平成 24(2012)～28(2016)年度における学生による授業評価アンケート調査結果をまとめたものです。調査結果の詳細は授業評価 Web アンケートシステムにより過年度分も含めて随時確認できますので、本報告では全学的な統計データの経年変化のみをまとめました。

平成 26 年度までの質問数は 12 問でしたが、本校も連携校として参画した大学間連携共同教育推進事業「分野別到達目標に対するラーニングアウトカム評価による質保証」の高専ポートレートワーキンググループの提言を受けて、平成 27 年度調査より学生の学習姿勢はアクティブか受け身かを問う「この授業では、積極的に授業の内容を理解しようと努めた」、授業の副次的効果として社会人基礎力への意識付けを問う「この授業が将来の自分に必要かどうかを考えることができた」の 2 問を追加し合計 14 問としました。

「学生による評価は正確でない」「不真面目な回答が含まれる」などを懸念される方もおられると思いますが、過去の分析ではその影響は少ないことが分かっています。また、どのような情報でも、教員は自らの授業を振り返る材料にする意識を持つことが必要です。学生の評価により浮きあがる自分の授業の優れたところやそうでないところを明確にし、改善し続けることが望まれます。

平成 29 年 3 月末に大学・高等専門学校設置基準が改定され「教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、その職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修の機会を設けることその他必要な取り組みを行うものとする」(高等専門学校設置基準第十条の二より抜粋)と明記されました。学校は FD 研修、講演会を受講する機会を職員(教員を含めたスタッフ全員の意味)に与える義務があり、職員は教育研究活動の能力及び資質を向上させることが義務となりました。学生による授業評価アンケート結果がこの一助となることを願っています。

この授業評価アンケートの実施に当たって、ご協力いただいた学生、教職員の皆さんに心から御礼申し上げます。今後とも、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成 29 (2017) 年 6 月

高知工業高等専門学校 アクティブラーニング教育センター

平成 28 (2016) ～29 (2017) 年度センター長 

目 次

| | |
|-------------------------------|----|
| 1. 授業評価アンケートについて | 1 |
| 1.1 調査目的と調査概要 | 1 |
| 1.2 実施要領 | 1 |
| 1.3 アンケートの設問 | 2 |
| 2. 調査結果の集計・分析 | 3 |
| 2.1 調査対象科目数と平均, 標準偏差 | 3 |
| 2.2 全授業科目の評価：単年度ごとの特徴 | 4 |
| 2.3 全授業科目の評価：過去 5 年間の推移 | 9 |
| 3. まとめと今後の課題 | 10 |

1. 授業評価アンケートについて

1.1 調査目的と調査概要

本校では、FD (Faculty Development) 活動の一環として、平成 11(1999)年度から学生による授業評価アンケートを部分的に試行し、各教員が授業方法の工夫や改善を行ってきた。平成 15(2003)年度からは、学生からの授業に対する評価を集約・分析し、全学的な授業方法の改善に資することを目的として、全科目について「学生による授業評価アンケート」調査を実施している。授業担当教員はアンケート集計結果を受けて授業改善に関するコメントを記入する。授業評価アンケート集計結果と教員からのコメントは、学内 LAN 内に限定した上で、全教員はすべての科目について、学生は受講科目について閲覧することができる。これによりフィードバックを行っている。アンケート調査から結果閲覧までの全プロセスは独自開発した WEB アンケートシステムにより実施している。

1.2 実施要領

学生による授業評価アンケートは前学期と後学期に各一回、年 2 回実施する。前学期の調査は前学期中間試験成績確定後の 6 月ないしは 7 月に、後学期の調査は後学期中間試験成績確定後の 12 月ないしは 1 月に実施する。いずれの調査も学内 LAN 限定に利用制限された WEB アンケートシステムを用いて行う。利用者である学生、教員は個別のユーザ ID とパスワードにより個人認証を受けて授業評価アンケートへの回答（学生のみ）、評価集計後の授業改善コメントなどの登録（教員のみ）、コメントを含めたアンケート結果の閲覧が行える（学生と教員）。結果の閲覧範囲は、学生は自身の受講科目のみ、教員は全ての科目である。

~~~~~ ( 後略 ) ~~~~~

出典「平成29年度第7回運営会議  
報告資料4 教育点検結果報告」

卒業（修了）者進路実績票【高知高等専門学校】

1. 卒業（修了）者の就職率（26～30年度）

平成31年4月1日現在

(1)就職希望者数

| 学科・専攻名<br>就職希望者数<br>(人) | 26年度  |      |       |    |      | 27年度  |      |       |    |      | 28年度  |      |       |    |      | 29年度  |      |       |    |      | 30年度  |      |       |    |      |   |    |    |    |    |   |   |    |
|-------------------------|-------|------|-------|----|------|-------|------|-------|----|------|-------|------|-------|----|------|-------|------|-------|----|------|-------|------|-------|----|------|---|----|----|----|----|---|---|----|
|                         | 進学士課程 |      | 専攻科課程 |    |      | 進学士課程 |      | 専攻科課程 |    |      | 進学士課程 |      | 専攻科課程 |    |      | 進学士課程 |      | 専攻科課程 |    |      | 進学士課程 |      | 専攻科課程 |    |      |   |    |    |    |    |   |   |    |
|                         | 機械    | 電気情報 | 物質    | 機械 | 建設工学 | 機械    | 電気情報 | 物質    | 機械 | 建設工学 | 機械    | 電気情報 | 物質    | 機械 | 建設工学 | 機械    | 電気情報 | 物質    | 機械 | 建設工学 | 機械    | 電気情報 | 物質    | 機械 | 建設工学 |   |    |    |    |    |   |   |    |
| 27                      | 27    | 25   | 18    | 6  | 4    | 2     | 27   | 30    | 26 | 29   | 4     | 4    | 6     | 25 | 22   | 21    | 3    | 3     | 2  | 33   | 22    | 28   | 28    | 5  | 0    | 6 | 26 | 19 | 16 | 21 | 4 | 1 | 12 |

(2)就職者数

| 学科・専攻名<br>就職者数<br>(人) | 26年度  |      |       |    |      | 27年度  |      |       |    |      | 28年度  |      |       |    |      | 29年度  |      |       |    |      | 30年度  |      |       |    |      |   |    |    |    |    |   |   |    |
|-----------------------|-------|------|-------|----|------|-------|------|-------|----|------|-------|------|-------|----|------|-------|------|-------|----|------|-------|------|-------|----|------|---|----|----|----|----|---|---|----|
|                       | 進学士課程 |      | 専攻科課程 |    |      | 進学士課程 |      | 専攻科課程 |    |      | 進学士課程 |      | 専攻科課程 |    |      | 進学士課程 |      | 専攻科課程 |    |      | 進学士課程 |      | 専攻科課程 |    |      |   |    |    |    |    |   |   |    |
|                       | 機械    | 電気情報 | 物質    | 機械 | 建設工学 | 機械    | 電気情報 | 物質    | 機械 | 建設工学 | 機械    | 電気情報 | 物質    | 機械 | 建設工学 | 機械    | 電気情報 | 物質    | 機械 | 建設工学 | 機械    | 電気情報 | 物質    | 機械 | 建設工学 |   |    |    |    |    |   |   |    |
| 27                    | 27    | 25   | 18    | 6  | 4    | 2     | 27   | 30    | 26 | 29   | 4     | 4    | 6     | 25 | 22   | 21    | 3    | 3     | 2  | 33   | 22    | 28   | 28    | 5  | 0    | 6 | 26 | 19 | 16 | 21 | 4 | 1 | 12 |

(3)就職率＝就職者数/就職希望者数

| 学科・専攻名<br>就職率<br>(%) | 26年度   |        |        |        |        | 27年度   |        |        |        |        | 28年度   |        |        |        |        | 29年度   |        |        |        |        | 30年度   |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
|----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                      | 進学士課程  |        | 専攻科課程  |        |        | 進学士課程  |        | 専攻科課程  |        |        | 進学士課程  |        | 専攻科課程  |        |        | 進学士課程  |        | 専攻科課程  |        |        | 進学士課程  |        | 専攻科課程  |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
|                      | 機械     | 電気情報   | 物質     | 機械     | 建設工学   | 機械     | 電気情報   | 物質     | 機械     | 建設工学   | 機械     | 電気情報   | 物質     | 機械     | 建設工学   | 機械     | 電気情報   | 物質     | 機械     | 建設工学   | 機械     | 電気情報   | 物質     | 機械     | 建設工学   |        |        |        |        |        |        |        |
| 100.0%               | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

※ 学科・専攻名の略称  
 「機械」＝機械工学科  
 「電気情報」＝電気情報工学科  
 「物質」＝物質工学科  
 「建設工学」＝建設工学専攻  
 「環境都市デザイン」＝環境都市デザイン工学科

## 2. 卒業（修了）者の産業別就職状況（平成30年度）

平成31年4月1日現在

|                      | 就 職 者 数 |         |       |            |    |           |        | 合計 | 機械工学専攻 | 建設工学専攻 | 合計 |
|----------------------|---------|---------|-------|------------|----|-----------|--------|----|--------|--------|----|
|                      | 機械工学科   | 電気情報工学科 | 物質工学科 | 環境都市デザイン学科 | 合計 | 機械・電気工学専攻 | 物質工学専攻 |    |        |        |    |
| A. 農業、林業             |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| B. 漁業                |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| C. 鉱業、採石業、砂利採取業      |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| D. 建設業               | 1       | 1       |       | 8          |    |           | 10     |    | 5      |        | 5  |
| E. 製造業               | 21      | 11      | 15    | 1          |    |           | 48     | 3  | 1      |        | 0  |
| F. 電気・ガス・熱供給・水道業     | 2       | 5       |       | 3          |    |           | 10     |    |        |        | 0  |
| G. 情報通信業             | 2       | 2       |       | 1          |    |           | 5      | 1  |        |        | 0  |
| H. 運輸業、郵便業           |         |         |       | 1          |    |           | 1      |    |        |        | 0  |
| I. 卸売業・小売業           |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| J. 金融業・保険業           |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| K. 不動産業、物品賃貸業        |         |         |       | 4          |    |           | 4      |    |        |        | 0  |
| L. 学術研究、専門・技術サービス業   |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| M. 宿泊業、飲食サービス業       |         |         |       | 1          |    |           | 1      |    |        |        | 0  |
| N. 生活関連サービス業、娯楽業     |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| O. 教育、学習支援業          |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| P. 医療、福祉             |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| Q. 複合サービス事業          |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| R. サービス業（他に分類されないもの） |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| S. 公務（他に分類されるものを除く）  |         |         | 1     | 2          |    |           | 3      |    |        | 7      | 7  |
| T. 分類不能の産業           |         |         |       |            |    |           | 0      |    |        |        | 0  |
| 合計                   | 26      | 19      | 16    | 21         |    |           | 82     | 4  | 1      | 12     | 17 |

### 3. 卒業（修了）者の進学率（平成26～30年度）

平成31年4月1日現在

(1) 進学希望者数

| 学科・専攻名<br>進学希望者数<br>(人) | 平成26年度 |    |      | 平成27年度 |      |    | 平成28年度 |    |      | 平成29年度 |      |    | 平成30年度 |    |      |   |   |   |   |   |    |   |   |   |
|-------------------------|--------|----|------|--------|------|----|--------|----|------|--------|------|----|--------|----|------|---|---|---|---|---|----|---|---|---|
|                         | 進学士課程  |    |      | 進学士課程  |      |    | 進学士課程  |    |      | 進学士課程  |      |    | 進学士課程  |    |      |   |   |   |   |   |    |   |   |   |
|                         | 電気情報   | 物質 | 建設工学 | 機械     | 電気情報 | 物質 | 建設工学   | 機械 | 電気情報 | 物質     | 建設工学 | 機械 | 電気情報   | 物質 | 建設工学 |   |   |   |   |   |    |   |   |   |
|                         | 7      | 11 | 5    | 8      | 7    | 12 | 7      | 18 | 8    | 14     | 18   | 5  | 12     | 10 | 4    | 3 | 0 | 6 | 6 | 9 | 15 | 2 | 2 | 1 |

(2) 進学者数

| 学科・専攻名<br>進学者数<br>(人) | 平成26年度 |    |      | 平成27年度 |      |    | 平成28年度 |    |      | 平成29年度 |      |    | 平成30年度 |    |      |   |   |   |   |   |    |   |   |   |
|-----------------------|--------|----|------|--------|------|----|--------|----|------|--------|------|----|--------|----|------|---|---|---|---|---|----|---|---|---|
|                       | 進学士課程  |    |      | 進学士課程  |      |    | 進学士課程  |    |      | 進学士課程  |      |    | 進学士課程  |    |      |   |   |   |   |   |    |   |   |   |
|                       | 電気情報   | 物質 | 建設工学 | 機械     | 電気情報 | 物質 | 建設工学   | 機械 | 電気情報 | 物質     | 建設工学 | 機械 | 電気情報   | 物質 | 建設工学 |   |   |   |   |   |    |   |   |   |
|                       | 7      | 11 | 5    | 8      | 7    | 12 | 7      | 18 | 8    | 14     | 18   | 5  | 12     | 10 | 4    | 3 | 0 | 6 | 6 | 9 | 15 | 2 | 2 | 1 |

(3) 進学率＝進学希望者数

| 学科・専攻名<br>進学率<br>(%) | 平成26年度 |       |       | 平成27年度 |       |       | 平成28年度 |       |       | 平成29年度 |       |       | 平成30年度 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|----------------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                      | 進学士課程  |       |       | 進学士課程  |       |       | 進学士課程  |       |       | 進学士課程  |       |       | 進学士課程  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                      | 電気情報   | 物質    | 建設工学  | 機械     | 電気情報  | 物質    | 建設工学   | 機械    | 電気情報  | 物質     | 建設工学  | 機械    | 電気情報   | 物質    | 建設工学  |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|                      | 100.0  | 100.0 | 100.0 | 100.0  | 100.0 | 100.0 | 100.0  | 100.0 | 100.0 | 100.0  | 100.0 | 100.0 | 100.0  | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |

※ 学科・専攻名の略称  
 「機械」＝機械工学科  
 「電気情報」＝電気情報工学科  
 「物質」＝物質工学科  
 「建設工学」＝建設工学科  
 「環境都市デザイン」＝環境都市デザイン工学科



## 「卒業後の進路」

## ● 本科卒業生数 Regular Courses Graduates

| 学科<br>Department                                                         | 年度<br>Academic Year |             |             |             |             | 累計<br>Accumulated |
|--------------------------------------------------------------------------|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------------|
|                                                                          | H25<br>2013         | H26<br>2014 | H27<br>2015 | H28<br>2017 | H29<br>2017 |                   |
| 機械工学科<br>Department of Mechanical Engineering                            | 40                  | 39          | 35          | 33          | 38          | 1,745             |
| 電気工学科<br>Department of Electrical Engineering                            | 45                  | 37          | 38          | 33          | 34          | 1,923             |
| 電気情報工学科<br>Department of Electrical Engineering and Information Science  |                     |             |             |             |             |                   |
| 物質工学科<br>Department of Materials Science and Engineering                 | 49                  | 37          | 41          | 36          | 40          | 1,784             |
| 建設システム工学科<br>Department of Civil Systems Engineering                     | 46                  | 24          | 36          | 39          | 39          | 1,693             |
| 環境都市デザイン工学科<br>Department of Environmental Engineering and Architectural |                     |             |             |             |             |                   |
| 計 Total                                                                  | 180                 | 137         | 150         | 141         | 151         | 7,145             |

## ● 専攻科修了者数 Advanced Courses Graduates

| 学科<br>Department                                   | 年度<br>Academic Year |             |             |             |             | 累計<br>Accumulated |
|----------------------------------------------------|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------------|
|                                                    | H25<br>2013         | H26<br>2014 | H27<br>2015 | H28<br>2016 | H29<br>2017 |                   |
| 機械・電気工学専攻<br>Mechanical and Electrical Engineering | 7                   | 15          | 10          | 9           | 9           | 180               |
| 物質工学専攻<br>Materials Science and Engineering        | 3                   | 4           | 6           | 3           | 4           | 86                |
| 建設工学専攻<br>Civil Engineering                        | 6                   | 3           | 6           | 4           | 6           | 86                |
| 計 Total                                            | 16                  | 22          | 22          | 16          | 19          | 352               |

## ● 就職・進学状況 Career Options of Graduates (in Academic Year 2017)

## 本科 Regular Courses

(平成 29 年度)

| 学科<br>Department                                                         | 区分<br>Label | 卒業生数<br>Number of Graduates | 進路内訳<br>Career Option |                        |              | 求人内訳<br>Jobs to Applicants Ratio | 求人内訳<br>Job Offers         |                           | 地域別就職状況<br>Place of Employment by Region |              |                   |                               |              |
|--------------------------------------------------------------------------|-------------|-----------------------------|-----------------------|------------------------|--------------|----------------------------------|----------------------------|---------------------------|------------------------------------------|--------------|-------------------|-------------------------------|--------------|
|                                                                          |             |                             | 就職 (A)<br>Employed    | 進学<br>Higher Education | その他<br>Other |                                  | 会社数<br>Number of Employers | 求人数 (B)<br>Number of Jobs | 京浜<br>Keihin                             | 中京<br>Chukyo | 京阪神<br>Keihanshin | 県内<br>within Kochi Prefecture | その他<br>Other |
| 機械工学科<br>Department of Mechanical Engineering                            |             | 38                          | 33                    | 5                      | 0            | 27.9                             | 921                        | 921                       | 11                                       | 3            | 8                 | 8                             | 3            |
| 電気情報工学科<br>Department of Electrical Engineering and Information Science  |             | 34                          | 22                    | 12                     | 0            | 43.0                             | 947                        | 947                       | 12                                       | 1            | 4                 | 2                             | 3            |
| 物質工学科<br>Department of Materials Science and Engineering                 |             | 40                          | 28                    | 12                     | 0            | 18.3                             | 512                        | 512                       | 16                                       | 1            | 5                 | 2                             | 4            |
| 環境都市デザイン工学科<br>Department of Environmental Engineering and Architectural |             | 39                          | 28                    | 10                     | 1            | 21.6                             | 606                        | 606                       | 10                                       | 0            | 5                 | 9                             | 4            |
| 計 Total                                                                  |             | 151                         | 111                   | 39                     | 1            | 27.7                             | 2,986                      | 2,986                     | 49                                       | 5            | 22                | 21                            | 14           |

## 専攻科 Advanced Courses

(平成 29 年度)

| 学科<br>Department                                   | 区分<br>Label | 修了生数<br>Total number of Graduates | 進路内訳<br>Career Option |                        |              | 求人内訳<br>Jobs to Applicants Ratio | 求人内訳<br>Job Offers         |                           | 地域別就職状況<br>Place of Employment by Region |              |                   |                               |              |
|----------------------------------------------------|-------------|-----------------------------------|-----------------------|------------------------|--------------|----------------------------------|----------------------------|---------------------------|------------------------------------------|--------------|-------------------|-------------------------------|--------------|
|                                                    |             |                                   | 就職 (A)<br>Employed    | 進学<br>Higher Education | その他<br>Other |                                  | 会社数<br>Number of Employers | 求人数 (B)<br>Number of Jobs | 京浜<br>Keihin                             | 中京<br>Chukyo | 京阪神<br>Keihanshin | 県内<br>within Kochi Prefecture | その他<br>Other |
| 機械・電気工学専攻<br>Mechanical and Electrical Engineering |             | 9                                 | 5                     | 4                      | 0            | 157.2                            | 786                        | 786                       | 2                                        | 1            | 0                 | 0                             | 2            |
| 物質工学専攻<br>Materials Science and Engineering        |             | 4                                 | 0                     | 3                      | 1            |                                  | 449                        | 449                       | 0                                        | 0            | 0                 | 0                             | 0            |
| 建設工学専攻<br>Civil Engineering                        |             | 6                                 | 6                     | 0                      | 0            | 83.6                             | 538                        | 538                       | 1                                        | 1            | 0                 | 2                             | 2            |
| 計 Total                                            |             | 19                                | 11                    | 7                      | 1            | 120.3                            | 1,773                      | 1,773                     | 3                                        | 2            | 0                 | 2                             | 4            |

## ● 就職・進学者数の推移 Career Options of Graduates by Year

## 本科 Regular Courses

| 学科等<br>Department                                                        | 年度<br>Academic Year | 進路<br>Career Option    | H2   | H12  | H19  | H20  | H21  | H22  | H23  | H24  | H25  | H26  | H27  | H28  | H29  | 備考                                                                                                     |
|--------------------------------------------------------------------------|---------------------|------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                                          |                     |                        | 1990 | 2000 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 |                                                                                                        |
| 機械工学科<br>Department of Mechanical Engineering                            |                     | 就職<br>Employed         | 31   | 17   | 22   | 19   | 13   | 23   | 17   | 23   | 28   | 27   | 27   | 25   | 33   |                                                                                                        |
|                                                                          |                     | 進学<br>Higher Education | 3    | 11   | 9    | 11   | 14   | 10   | 10   | 12   | 11   | 8    | 8    | 5    |      |                                                                                                        |
| 電気情報工学科<br>Department of Electrical Engineering and Information Science  |                     | 就職<br>Employed         | 30   | 22   | 19   | 18   | 14   | 23   | 18   | 29   | 32   | 27   | 30   | 25   | 22   | 電気工学科<br>Former Dept of Electrical Engineering included.                                               |
|                                                                          |                     | 進学<br>Higher Education | 6    | 16   | 21   | 14   | 21   | 12   | 12   | 16   | 12   | 7    | 7    | 8    | 12   |                                                                                                        |
| 物質工学科<br>Department of Materials Science and Engineering                 |                     | 就職<br>Employed         | 30   | 14   | 18   | 18   | 16   | 30   | 23   | 30   | 34   | 25   | 26   | 22   | 28   | 工業化学科<br>Former Dept of Industrial Chemistry incl. Inst.                                               |
|                                                                          |                     | 進学<br>Higher Education | 3    | 10   | 14   | 18   | 17   | 15   | 11   | 12   | 12   | 11   | 12   | 14   | 12   |                                                                                                        |
| 環境都市デザイン工学科<br>Department of Environmental Engineering and Architectural |                     | 就職<br>Employed         | 35   | 19   | 21   | 20   | 26   | 24   | 18   | 19   | 32   | 18   | 29   | 21   | 28   | 土木工学科<br>建設システム工学科<br>Former Dept of Civil Engineering and Dept of Civil Systems Engineering included. |
|                                                                          |                     | 進学<br>Higher Education | 3    | 16   | 15   | 15   | 11   | 10   | 15   | 11   | 13   | 5    | 7    | 18   | 10   |                                                                                                        |
| 計 Total                                                                  |                     | 就職<br>Employed         | 126  | 72   | 80   | 75   | 69   | 100  | 76   | 101  | 126  | 97   | 112  | 93   | 111  |                                                                                                        |
|                                                                          |                     | 進学<br>Higher Education | 15   | 53   | 59   | 58   | 63   | 47   | 48   | 49   | 49   | 34   | 34   | 48   | 39   |                                                                                                        |

## 専攻科 Advanced Courses

| 学科等<br>Department                                  | 年度<br>Academic Year | 進路<br>Career Option    | H16  | H17  | H18  | H19  | H20  | H21  | H22  | H23  | H24  | H25  | H26  | H27  | H28  | H29  |
|----------------------------------------------------|---------------------|------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|                                                    |                     |                        | 2004 | 2005 | 2006 | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 |
| 機械・電気工学専攻<br>Mechanical and Electrical Engineering |                     | 就職<br>Employed         | 8    | 5    | 7    | 7    | 6    | 9    | 7    | 8    | 5    | 2    | 6    | 4    | 3    | 5    |
|                                                    |                     | 進学<br>Higher Education | 4    | 2    | 1    | 7    | 4    | 2    | 4    | 8    | 5    | 5    | 9    | 6    | 6    | 4    |
| 物質工学専攻<br>Materials Science and Engineering        |                     | 就職<br>Employed         | 2    | 0    | 1    | 4    | 1    | 4    | 3    | 9    | 4    | 2    | 4    | 4    | 3    | 0    |
|                                                    |                     | 進学<br>Higher Education | 2    | 3    | 3    | 1    | 3    | 2    | 1    | 2    | 2    | 1    | 0    | 2    | 0    | 3    |
| 建設工学専攻<br>Civil Engineering                        |                     | 就職<br>Employed         | 4    | 3    | 6    | 3    | 5    | 3    | 4    | 1    | 3    | 4    | 2    | 6    | 2    | 6    |
|                                                    |                     | 進学<br>Higher Education | 0    | 1    | 1    | 1    | 2    | 0    | 2    | 1    | 2    | 2    | 1    | 0    | 2    | 0    |
| 計 Total                                            |                     | 就職<br>Employed         | 14   | 8    | 14   | 14   | 12   | 16   | 14   | 18   | 12   | 8    | 12   | 14   | 8    | 11   |
|                                                    |                     | 進学<br>Higher Education | 6    | 6    | 5    | 9    | 9    | 4    | 7    | 11   | 9    | 8    | 10   | 8    | 8    | 7    |

● 主な就職先

Places of Employment of Graduates

本科 Regular Courses

機械工学科 Department of Mechanical Engineering

ANA ラインメンテナンステクニクス(株)、(株)アルバック、いすゞエンジニアリング(株)、出光興産(株)千葉製油所、(株)SKK、エム・セテック(株)、兼松エンジニアリング(株)、関西電力(株)、(株)カンセツ、関東電化工業(株)水島工場、高知機型工業(株)、小島プレス工業(株)、コマツ(株)小松製作所、(株)坂本技研、山九(株)、ジョンソンコントロールズ(株)、(株)SCREEN ファインテックソリューションズ、ダイキンエアテクノ(株)、竹田設計工業(株)、中部電力(株)、(株)TAK イーヴァック、(株)西島製作所、西日本高速道路エンジニアリング四国(株)、西日本旅客鉄道(株)、(株)日研工作所、(株)日立ビルシステム、廣瀬製紙(株)、三菱日立パワーシステムズ(株)、(株)ミロク製作所、(株)山崎技研、(株)四電工

電気情報工学科 Department of Electrical Engineering and Information Science

(株)アルファシステムズ、NTT-ME 東日本グループ、(株)NTT データ、エムオーテックス(株)、キヤノン(株)、京セラコミュニケーションシステム(株)、(独)国立印刷局、サントリー武蔵野ビール工場、(株)ジェイエムエンジニアリング、四国電力(株)、(株)JAL エンジニアリング、水ing(株)、(株)SCREEN ファインテックスソリューションズ、セイコーエプソン(株)、中央電設(株)、中部電力(株)、(株)ハイマックス、パシフィックソフトウェア開発(株)、(株)パシフィックシステム、富士電機(株)、富士古河 E&C (株)

物質工学科 Department of Materials Science and Engineering

旭化成(株)、(株)ADEKA、出光興産(株)千葉製油所、(株)エイアンドティー、大塚化学(株)、花王(株)、兼松エンジニアリング(株)、JXTG エネルギー(株)水島製油所、資生堂ホネケーキ工場(株)、白石工業中央研究所(株)、星光 PMC (株)、第一三共プロファーマ(株)、大日精化工業(株)、武田テバファーマ(株)、田中貴金属グループ、中外製薬工業(株)、DIC (株)、DIC グラフィックス(株)、日清紡テキスタイル(株)、日本エイアンドエル(株)、(一社)日本血液製剤機構、日本ゼオン(株)水島工場、日本たばこ産業(株)、明星産商(株)、ユニチカ(株)

環境都市デザイン工学科 Department of Environmental Civil Engineering and Architecture

(株)IHI インフラ建設、(株)NTT ファシリティーズ、和建設(株)、(株)CORE 技術研究所、高知県、高知県土地改良事業団連合会、高知市、国土交通省四国地方整備局、(株)ザイマックス関西、三機工業(株)、JFE シビル(株)、大東建託(株)、大和ハウス工業(株)、(株)千代田コンサルタント、(株)東栄住宅、東京水道サービス(株)、(株)ナカノフード建設、南国市、福留開発(株)、(株)富士住建、(株)不動テトラ、モラブ阪神(株)、リフォーム SELECT

専攻科 Advanced Courses

機械・電気工学専攻 Mechanical and Electrical Engineering

宇部興産(株)、SUBARU テクノ(株)、パナソニック(株)オートモティブ&インダストリアルシステムズ社、日新電機(株)、(株)メンバーズ

建設工学専攻 Civil Engineering

(株)CORE 技術研究所、ショーボンド建設(株)、(株)四電工技術コンサルタント、国土交通省四国地方整備局、高知県、高知市

● 本科卒業生の大学編入学状況

Graduates to Transfer to Universities

| 大学名<br>Graduate School Name | 年度<br>Academic Year | 平成24年度までの累計<br>Accumulates of 2012 and before | H25  | H26  | H27  | H28  | H29   | 合計<br>Total |
|-----------------------------|---------------------|-----------------------------------------------|------|------|------|------|-------|-------------|
|                             |                     |                                               | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017  |             |
| 専攻科<br>Advanced Courses     | 高知高専専攻科             | 299                                           | 24   | 16   | 18   | 22   | 14    | 393         |
|                             | その他の高専専攻科           | 3                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 3           |
| 国立<br>National              | 豊橋技術科学大学            | 160                                           | 6    | 5    | 3    | 6    | 2     | 182         |
|                             | 長岡技術科学大学            | 95                                            | 1    | 0    | 0    | 2    | 6     | 104         |
|                             | 徳島大学                | 91                                            | 0    | 0    | 1    | 1    | 0     | 93          |
|                             | 岡山大学                | 65                                            | 4    | 2    | 4    | 0    | 2     | 77          |
|                             | 東京農工大学              | 61                                            | 1    | 2    | 0    | 1    | 0     | 65          |
|                             | 愛媛大学                | 30                                            | 1    | 1    | 0    | 1    | 0     | 33          |
|                             | 高知大学                | 29                                            | 1    | 1    | 0    | 1    | 1     | 33          |
|                             | 広島大学                | 28                                            | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 28          |
|                             | 九州工業大学              | 21                                            | 0    | 1    | 0    | 1    | 0     | 23          |
|                             | 香川大学                | 17                                            | 2    | 1    | 0    | 0    | 1     | 21          |
|                             | 東京工業大学              | 13                                            | 0    | 1    | 1    | 3    | 1     | 19          |
|                             | 筑波大学                | 14                                            | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     | 15          |
|                             | 京都工芸繊維大学            | 9                                             | 2    | 0    | 1    | 1    | 2     | 15          |
|                             | 電気通信大学              | 12                                            | 1    | 1    | 0    | 0    | 1     | 15          |
|                             | 山口大学                | 14                                            | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 14          |
|                             | 熊本大学                | 13                                            | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 13          |
|                             | 長崎大学                | 13                                            | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 13          |
|                             | 佐賀大学                | 11                                            | 0    | 0    | 1    | 0    | 0     | 12          |
|                             | 千葉大学                | 10                                            | 0    | 1    | 0    | 0    | 1     | 12          |
|                             | 神戸大学                | 7                                             | 0    | 1    | 0    | 0    | 0     | 8           |
|                             | 福井大学                | 6                                             | 0    | 0    | 1    | 0    | 0     | 7           |
|                             | 京都大学                | 5                                             | 0    | 0    | 0    | 1    | 0     | 6           |
|                             | 大阪大学                | 5                                             | 1    | 0    | 0    | 0    | 0     | 6           |
|                             | 東京大学                | 4                                             | 1    | 0    | 0    | 0    | 0     | 5           |
|                             | 茨城大学                | 5                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 5           |
|                             | 三重大学                | 4                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     | 5           |
|                             | 鹿児島大学               | 3                                             | 0    | 0    | 0    | 1    | 1     | 5           |
|                             | 横浜国立大学              | 2                                             | 0    | 0    | 1    | 1    | 0     | 4           |
|                             | 宇都宮大学               | 4                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 4           |
|                             | 山梨大学                | 4                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 4           |
|                             | 鳥根大学                | 4                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 4           |
|                             | 東北大学                | 1                                             | 0    | 0    | 1    | 1    | 0     | 3           |
|                             | 名古屋大学               | 2                                             | 0    | 1    | 0    | 0    | 0     | 3           |
| 名古屋工業大学                     | 3                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 3     |             |
| 埼玉大学                        | 3                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 3     |             |
| 山形大学                        | 3                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 3     |             |
| 新潟大学                        | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 1    | 1    | 3     |             |
| 琉球大学                        | 3                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 3     |             |
| 九州大学                        | 1                   | 1                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 2     |             |
| 岩手大学                        | 2                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 2     |             |
| 群馬大学                        | 1                   | 1                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 2     |             |
| 静岡大学                        | 2                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 2     |             |
| 金沢大学                        | 2                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 2     |             |
| 和歌山大学                       | 2                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 2     |             |
| 宮崎大学                        | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 1    | 2     |             |
| 北見工業大学                      | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     |             |
| 室蘭工業大学                      | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     |             |
| お茶の水女子大学                    | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     |             |
| 東京海洋大学                      | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     |             |
| 奈良女子大学                      | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     |             |
| 奈良教育大学                      | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     |             |
| 鳥取大学                        | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     |             |
| 大分大学                        | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     |             |
| 鹿屋体育大学                      | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     |             |
| 信州大学                        | 0                   | 0                                             | 0    | 0    | 1    | 0    | 1     |             |
| 公立<br>Municipal             | 高知工科大学              | 29                                            | 1    | 0    | 0    | 0    | 1     | 31          |
|                             | 大阪市立大学              | 8                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 8           |
|                             | 大阪府立大学              | 6                                             | 0    | 1    | 0    | 0    | 0     | 7           |
|                             | 広島市立大学              | 6                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 6           |
|                             | 兵庫県立大学              | 3                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 3           |
|                             | 首都大学東京              | 2                                             | 0    | 0    | 0    | 1    | 0     | 3           |
|                             | 前橋工科大学              | 2                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 2           |
| 私立<br>Private               | 京都府立大学              | 1                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 1           |
|                             | 岡山県立大学              | 1                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 1           |
|                             | 徳島文理大学              | 4                                             | 0    | 0    | 0    | 1    | 1     | 6           |
|                             | 東京都市大学              | 0                                             | 0    | 0    | 2    | 0    | 0     | 2           |
|                             | 神戸芸術工科大学            | 2                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 0     | 2           |
| 関西外国語大学                     | 1                   | 0                                             | 0    | 0    | 0    | 0    | 1     |             |
| その他の大学                      | 25                  | 0                                             | 0    | 0    | 1    | 1    | 27    |             |
| 合計 Total                    | 1,187               | 48                                            | 35   | 34   | 48   | 39   | 1,391 |             |

## ● 専攻科修了生の進学状況

Advanced Courses Graduates to Continue Higher Education

| 大学名<br>Graduate School Name | 年度<br>Academic Year | 進学者数 Number of Graduates Entered Graduate Schools |             |             |             |             | 計<br>Total |             |
|-----------------------------|---------------------|---------------------------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|
|                             |                     | H14 ~ H24 までの累計<br>Total of 2002-2012             | H25<br>2013 | H26<br>2014 | H27<br>2015 | H28<br>2016 |            | H29<br>2017 |
| 国立<br>National              | 徳島大学大学院             | 14                                                | 2           | 2           |             |             | 18         |             |
|                             | 大阪大学大学院             | 11                                                | 1           |             |             | 1           | 13         |             |
|                             | 豊橋技術科学大学大学院         | 8                                                 |             |             |             | 1           | 9          |             |
|                             | 広島大学大学院             | 2                                                 |             |             |             |             | 2          |             |
|                             | 岡山大学大学院             | 2                                                 |             | 2           |             |             | 4          |             |
|                             | 九州工業大学大学院           | 5                                                 | 1           |             | 1           |             | 8          |             |
|                             | 奈良先端科学技術大学院大学       | 10                                                |             | 1           |             | 1           | 12         |             |
|                             | 北陸先端科学技術大学院大学       | 3                                                 |             |             |             |             | 3          |             |
|                             | 長岡技術科学大学大学院         | 5                                                 |             |             |             | 1           | 7          |             |
|                             | 東京工業大学大学院           | 2                                                 | 1           |             |             |             | 3          |             |
|                             | 名古屋工業大学大学院          | 1                                                 |             |             |             |             | 1          |             |
|                             | 高知医科大学大学院           | 1                                                 |             |             |             |             | 1          |             |
|                             | 名古屋大学大学院            | 3                                                 |             |             |             |             | 3          |             |
|                             | 静岡大学大学院             | 1                                                 |             |             |             |             | 1          |             |
|                             | 京都大学大学院             | 2                                                 |             |             |             |             | 2          |             |
|                             | 筑波大学大学院             | 1                                                 |             |             | 1           | 1           | 4          |             |
|                             | 九州大学大学院             | 1                                                 | 2           | 1           | 2           | 1           | 7          |             |
|                             | 神戸大学大学院             |                                                   | 1           |             |             |             | 1          |             |
|                             | 東北大学大学院             |                                                   |             | 1           | 2           |             | 3          |             |
|                             | 愛媛大学大学院             |                                                   |             | 1           |             |             | 1          |             |
|                             | 電気通信大学大学院           |                                                   |             | 1           | 1           | 1           | 4          |             |
|                             | 北海道大学大学院            |                                                   |             |             | 1           |             | 1          |             |
|                             | 新潟大学大学院             |                                                   |             |             |             | 1           | 1          |             |
| 奈良女子大学大学院                   |                     |                                                   |             |             | 1           | 1           |            |             |
| 京都工芸繊維大学大学院                 |                     |                                                   |             |             |             | 1           |            |             |
| 公立<br>Public                | 兵庫県立大学大学院           |                                                   |             | 1           |             |             | 1          |             |
|                             | 高知工科大学大学院           | 1                                                 |             |             |             | 1           | 2          |             |
| 計 Total                     |                     | 73                                                | 8           | 10          | 8           | 8           | 7          | 114         |

出典「2018年度学校要覧 抜粋」

## 「準学士課程卒業生の就職に関する職業別人数と産業別人数」

## 「準学士課程卒業生の就職に関する職業別人数と産業別人数」

| 職業分類    | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| 本校関連技術者 | 103   | 87    | 111   | 77    |
| その他の技術者 | 3     | 1     | 0     | 3     |
| 事務職他    | 7     | 5     | 0     | 2     |

| 産業分類         | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 |
|--------------|-------|-------|-------|-------|
| 製造業          | 61    | 55    | 60    | 47    |
| 建設業          | 17    | 11    | 20    | 10    |
| 電気・ガス・熱供給・水道 | 8     | 6     | 8     | 9     |
| 情報通信         | 6     | 9     | 9     | 6     |
| 運輸業          | 4     | 2     | 4     | 2     |
| サービス業        | 7     | 3     | 0     | 5     |
| 国家・地方公務員     | 7     | 7     | 10    | 3     |
| その他          | 3     | 0     | 0     | 0     |

出典「高知高専 学校基本調査（平成28～31年度より抜粋）」